

令和4年度

日高の教育



新高萩公民館 令和4年10月1日オープン

日高市教育委員会

日高市教育委員会



教育長
中村 一夫



教育長職務代理者
山川 治美



委員
島村 由起男



委員
新堀 陽子



委員
芳澤 佐織

役職名	氏名	任期
教育長	なかむら かずお夫	令和4年4月1日～令和7年3月31日
教育長職務代理者	やまかわ ほんみ美	平成31年3月19日～令和5年3月18日
委員	しまむら ゆきお男	令和2年10月1日～令和6年9月30日
委員	にいほり ようこ子	平成31年1月1日～令和4年12月31日
委員	よしざわ きおり織	令和3年7月1日～令和7年6月30日

目 次

日高市の概況	1
教育委員会事務局・教育機関の組織	2
主な事務分掌	3
令和4年度 日高市教育行政重点施策	4
教育予算の概要	7
生涯学習	11
公民館	15
文化財保護	22
高麗郷民俗資料館	23
図書館	24
スポーツ・レクリエーション	26
小・中学校	29
教育センター	41
学校給食	43
教育費支援	45

資 料

歴代の委員長

歴代の教育長

教育委員会会議

教育委員会職員数

児童生徒数・学級数

未就学児数

児童・生徒の推移

令和4年3月中学校卒業者の進路状況

学校施設

指定文化財一覧・国登録有形文化財一覧

教育委員会関係機関一覧

教育委員会表彰

教育委員会関係略年表

日高市の概況

1 位置

日高市は、埼玉県南西部地域にあり、東京都心から40km圏内に位置し、川越市、狭山市、飯能市、毛呂山町、坂戸市及び鶴ヶ島市の6市町に接しています。

市内鉄道網は、JR八高線が市中央部を南北に通ち、また、JR川越線が市中央部の高麗川駅から東に延びて、更に市西部を西武鉄道西武池袋線が通っています。

市内の主要な道路網は、市東部に国道407号、市西部に国道299号がそれぞれ南北に通ち、県道川越日高線が東西にこれらを結ぶ幹線道路となっています。更に、市東部に首都圏中央連絡自動車道が通っています。

2 自然

本市は、面積47.48km²で、市域の約70%が平野で占められています。地勢は、秩父山地の外縁部に当たり、市西部の高麗丘陵、東部の入間台地に大別され、丘陵と台地の間を県下有数の清流であり、カワセミの生息する高麗川が流れています。

気候は、太平洋式気候の内陸的傾向を示し、一般に四季を通じて穏やかであり、秋には曼珠沙華の群生地となる巾着田など、豊かな緑と自然が残されています。

3 沿革

奈良時代の初期、元正天皇の霊亀2年（西暦716年）、駿河、甲斐、相模、上総、下総、常陸及び下野の7か国の高麗人1,799人を武蔵国に移して高麗郡を置いたと「続日本紀」に記されており、この郡の中心が本市の辺りであったといわれています。

昭和30年2月11日に高麗村と高麗川村が合併して日高町が誕生し、翌年の9月30日に高萩村を編入して、現在の区域となりました。

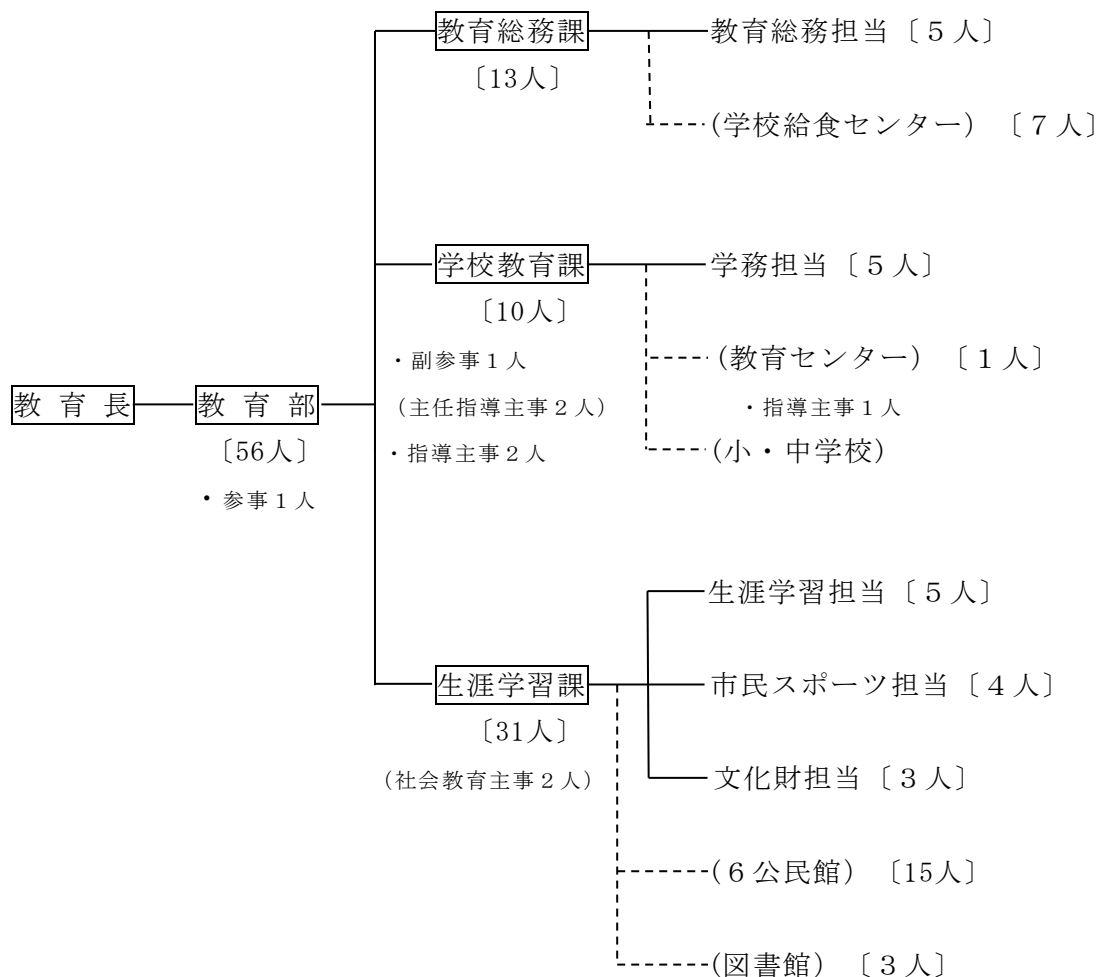
もともとは、純農村地域でしたが、昭和40年代からの民間企業を中心とした大規模住宅地の開発等により人口が急増し、平成元年には人口5万人を突破し、平成3年10月1日には市制が施行されました。その後平成24年以降、人口は減少に転じています。

単位：世帯・人

区 分	世帯数	人 口			1世帯当 たり人員	人口密度 1km ² 当たり	人口増加率
		総数	男	女			
令和2年国勢調査	22,379	54,571	26,953	27,618	2.44	1,153	
令和3年4月1日現在 (住民基本台帳人口)	24,458	54,791	27,222	27,569	2.24	1,154	△0.64

※人口増加率＝（今年度人口－前年度人口）÷前年度人口×100

教育委員会事務局・教育機関の組織



※ () 内は教育機関等を表す。

※点線は所管部署の関係を表す。

※6 公民館とは、高萩公民館・高麗川公民館・高麗公民館・高麗川南公民館・高萩北公民館・武蔵台公民館をいう。

※令和4年4月1日現在の人数。

主な事務分掌

組織		事務分掌
教育総務課	教育総務担当	教育委員会会議、規則等の制定改廃、職員の任免その他の人事、入学準備金の融資、教育広報、叙勲・表彰、公印の管理、教育行政に係る相談、教育事務の点検評価、教育振興基本計画総合的な施策の大綱、総合教育会議、教育施設等の設置・統合及び廃止、教育財産の管理・営繕、教育施設の整備計画
	学校給食センター	施設及び設備の維持管理、運営委員会、学校給食の調理、給食物資の調達・調整及び配送、学校給食計画、食品の栄養研究、安全衛生管理
学校教育課	学務担当	学齢児童及び生徒の就学及び援助、通学区域に関すること、学校職員及び児童並びに生徒の保護・衛生・福利及び厚生、県費学校職員の人事、各学校間の連絡事務、調査及び統計、学校教育の指導及び助言、教科書の採択に関する事務、準教科書・副読本その他教材、人権教育、学校医などの公務災害補償
	教育センター	教育に関する専門的・技術的事項の調査研究、教育関係職員の研修運営、教育相談及び就学支援の実施、生徒指導、学校研究等、教育に関する資料の収集及び提供
生涯学習課	生涯学習担当	生涯学習振興に係る企画及び調整、生涯学習推進の条件整備、生涯学習の普及及び奨励、社会教育計画、社会教育機関の運営・指導及び事務調整、社会教育委員、社会人権教育、青少年教育、青少年育成、芸術文化の活動、社会関係団体の指導及び育成、成人教育、公民館との連絡及び調整
	市民スポーツ担当	スポーツ振興に係る総合計画、スポーツの振興、社会体育関係団体の指導及び育成、レクリエーションの普及奨励、スポーツ推進委員、体育施設の設置・管理・廃止、学校体育施設の開放、体育施設の利用及び営繕
	文化財担当	市指定文化財の指定及び解除、文化財の調査・保存・管理及び活用、文化財保護審議委員会、文化財の保護
	公民館	公民館事業の調査研究、公民館利用サークル・団体等の育成指導、学習情報の収集・整理及び提供、学習相談機能の充実
	図書館	図書館資料の収集・整理・利用及び相互貸借、読書案内及び調査相談、配本、読書の普及及び奨励、集会・展示会の開催、市史編さん資料の保存及び活用、施設及び設備の維持管理、図書館協議会、関係機関・団体等との連絡調整

令和4年度 日高市教育行政重点施策

第3期日高市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）をより実効性のあるものとするため、当該年度に重点的に取り組む施策として「日高市教育行政重点施策」を定めています。令和4年度は次の10施策を重点施策に位置付けて取り組んでまいります。

重点 1

国際社会で活躍できる教育の推進

（基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応した教育の推進）

■重点とする事業 英語教育推進事業（24,789千円）

海外留学擬似体験事業（4,400千円）

英語検定3級以上の合格率向上のため、試験対策として筆記試験及び面接試験に向けた講座を開設し受験指導を行います。また、中学3年生が受験する英語検定の手数料を負担します。

英語によるコミュニケーションへの興味や関心を高め、学習意欲の向上や国際的な視点を持った生徒を育成するため、中学2年生を対象に、海外留学中に想定される様々な場面を擬似的に体験する「海外留学1DAYツアー」を行います。令和4年度は、令和3年度の成果と課題を踏まえ、一層英語に触れる機会を増やしていきます。

重点 2

伝統と文化を尊重する教育の推進

（基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策2 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応した教育の推進）

■重点とする事業 小学校社会科副読本作成事業（2,213千円）

地域に関する理解を深め、郷土に対する誇りと愛情を育てるとともに、伝統と文化を尊重する教育を行うため、社会科副読本の作成を行います。

重点 3

ICTを活用した指導力の向上、情報活用能力の育成

（基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策3 技術革新の進展に対応する教育の推進）

■重点とする事業 中学校教職員用指導書整備事業（2,398千円）

ICTを活用した実践的かつ効率的な指導ができるよう、指導者用デジタル教科書を導入し、教職員の指導力の向上や児童生徒の学力向上を図ります。

教職員がそれぞれの創意工夫を生かし、児童生徒の学習の充実を図り、教科書の内容へのアクセシビリティを高めるため、学習者用デジタル教科書の導入を進めます。

重点 4

学校保健の充実

(基本目標2 豊かな心と健やかな体の育成)

施策5 児童生徒の健康管理と保持増進)

■重点とする事業 小学校健康保健管理事業 (17,212千円) 繰越財源含む
中学校健康保健管理事業 (14,263千円) 繰越財源含む

新型コロナウイルス感染症流行下において、児童生徒の安心・安全な学習環境の確保を図るとともに、着実な教育活動を継続するため、各学校の感染症対策を行い、子どもたちの健康の保持増進を図ります。

重点 5

学校給食の充実

(基本目標2 豊かな心と健やかな体の育成)

施策5 児童生徒の健康管理と保持増進)

■重点とする事業 学校給食運営事業 (148,646千円)

児童生徒へ安心・安全でおいしい給食を提供するとともに、効率的な学校給食運営を行うため、施設の改修を行うとともに、調理業務等の民間委託を進めます。

重点 6

学校施設の整備の推進

(基本目標3 質の高い学校教育の推進 施策3 学習環境の整備と充実)

■重点とする事業 高萩北中学校校舎改修事業 (454,762千円) 繰越財源含む

高萩北中学校は昭和59年に建築され、40年近くが経過し老朽化が進行していることから、令和4年度から令和5年度にかけて大規模改修工事を実施します。

重点 7

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進

(基本目標4 コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進)

■重点とする事業 コミュニティ・スクール推進事業 (3,682千円)
小学校維持管理事業 (337,967千円)
生涯学習推進事業 (2,573千円)

学校運営協議会の活動を充実させ、「地域とともにある学校づくり」を進める

とともに、地域学校協働本部を設立し、協議会と連携を図りながら、「学校を核とした地域づくり」を目指し、小・中学校 9 年間を見据えた教育課程の編成を行い、小中一貫教育を推進します。

義務教育学校として日高市立武蔵台小中学校を設置するため、施設の改修や開校に向けた準備を進めます。

重点 8

教育施設の整備の推進

(基本目標 6 生涯学習の振興と人権教育の推進)

施策 1 生涯学習推進体制の充実)

- 重点とする事業 新高萩公民館建設事業（教育総務課）（507,729千円）繰越財源含む
新高萩公民館建設事業（生涯学習課）（15,656千円）

市内にある 6 つの公民館のうち最も古い高萩公民館（昭和 48 年竣工）及び隣接している高萩出張所（昭和 51 年竣工）の老朽化に伴い、出張所機能を併せ持つ公民館を建設し、令和 4 年度に開館します。

重点 9

芸術文化の振興

(基本目標 7 歴史・伝統文化の継承と芸術文化の振興)

施策 2 芸術文化活動の充実)

- 重点とする事業 芸術文化振興事業（1,417 千円）

郷土の風土と文化を理解し、郷土を愛する子どもたちを育成するため、ひだか郷土かるたの作成を進めます。

重点 10

スポーツ・レクリエーション施設の適正管理

(基本目標 8 スポーツの推進)

施策 3 スポーツ・レクリエーション施設の利用促進)

- 重点とする事業 市民プール維持管理事業（244,322千円）繰越財源含む

老朽化した市民プールを改修することで、市内の子どもたちの体力向上を図り、楽しめる施設として整備するとともに、公共施設再編計画に基づき、高麗川小・中学校のプールを市民プールへ集約するための工事を行い、令和 4 年度に開設します。

= 日高市教育ビジョン（令和 3 年度～令和 7 年度） =

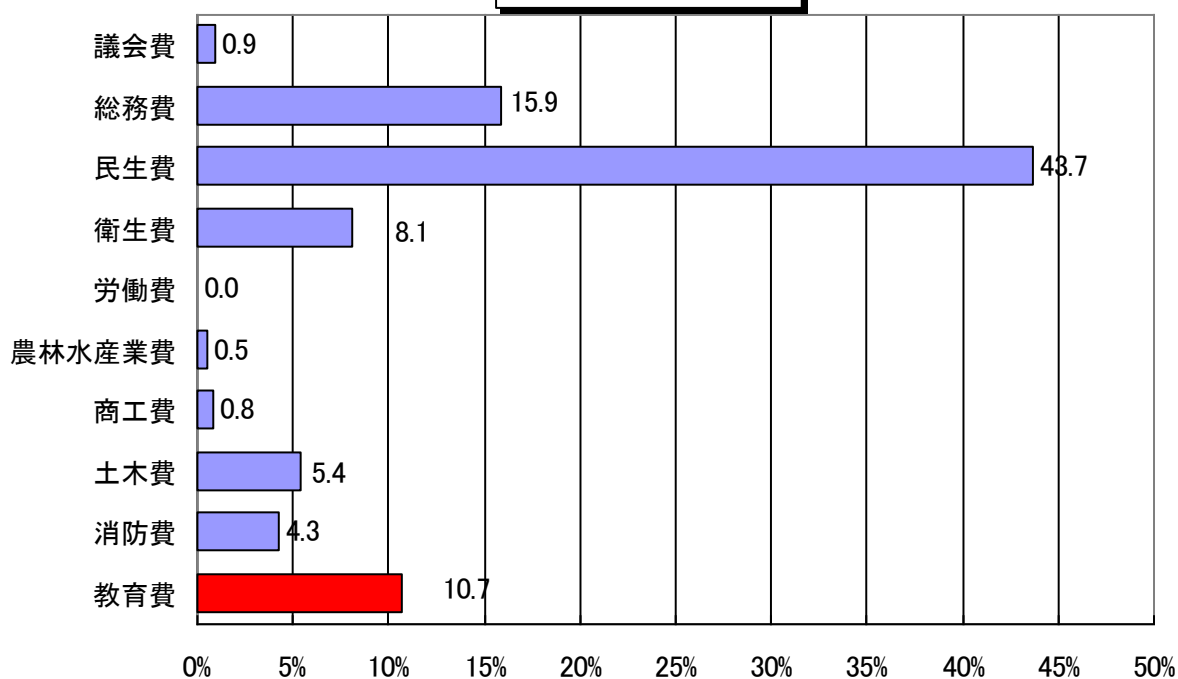
自らの力と人との^{きずな}絆で 未来をつくる 日高の教育

教育予算の概要

1 令和4年度当初予算（一般会計）の内訳

予算科目	令和4年度当初 予算額(千円)	構成比 (%)	前年度当初予算額 (千円)
議会費	174,040	0.9	176,410
総務費	2,986,879	15.9	2,824,117
民生費	8,220,523	43.7	8,206,085
衛生費	1,517,468	8.1	1,466,777
労働費	826	0	689
農林水産業費	86,653	0.5	91,033
商工費	143,748	0.8	157,433
土木費	1,015,322	5.4	1,234,976
消防費	813,201	4.3	818,055
教育費	2,019,676	10.7	2,562,760
災害復旧費	3	0	331,468
公債費	1,518,865	8.1	1,532,297
諸支出金	242,796	1.3	187,900
予備費	50,000	0.3	50,000
合 計	18,790,000	100.0	19,640,000

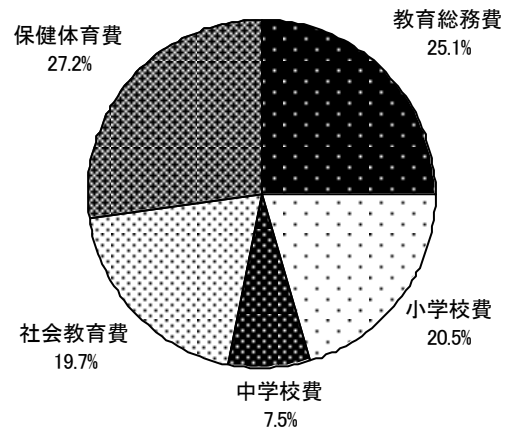
主な予算の構成



教育費目的別の構成

2 教育費目的別の内訳

	令和4年度 当初予算額 (千円)	構成比 (%)	前年度当初 予算額 (千円)
教育総務費	507,791	25.1	529,553
小学校費	415,007	20.5	183,815
中学校費	150,602	7.5	174,162
社会教育費	397,836	19.7	870,495
保健体育費	548,440	27.2	804,735
合計	2,019,676	100	2,562,760



3 教育費性質別の内訳

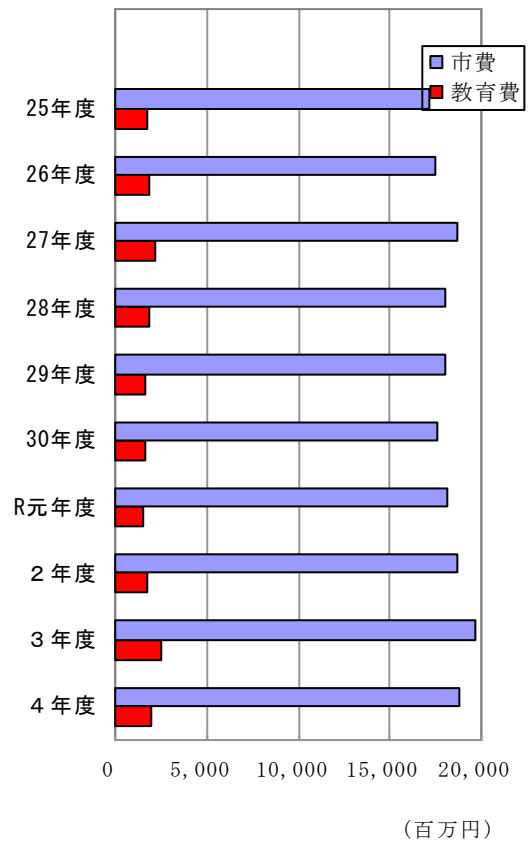
	令和4年度当初 予算額(千円)	構成比 (%)	前年度当初予算額 (千円)
人件費	666,463	33.0	677,346
物件費	914,229	45.3	859,090
維持補修費	30,965	1.5	28,887
扶助費	42,999	2.1	47,840
補助費等	16,354	0.8	27,181
貸付金	500	0	500
普通建設事業費 (うち補助事業)	348,166 (198,000)	17.2 (9.8)	921,916 (0)
合計	2,019,676	100	2,562,760

4 教育費財源別の内訳

	令和4年度当初 予算額(千円)	構成比 (%)	前年度当初予算額 (千円)
分担金・負担金	1,766	0.1	1,820
使用料・手数料	4,546	0	1,260
国庫支出金	108,342	0.1	3,079
県支出金	4,715	1.5	37,336
諸収入	205,365	8.3	213,355
地方債	94,000	23.7	606,300
繰入金	176,269	11.6	296,978
小計	595,003	45.3	1,160,128
一般財源	1,424,673	54.7	1,402,632
合計	2,019,676	100	2,562,760

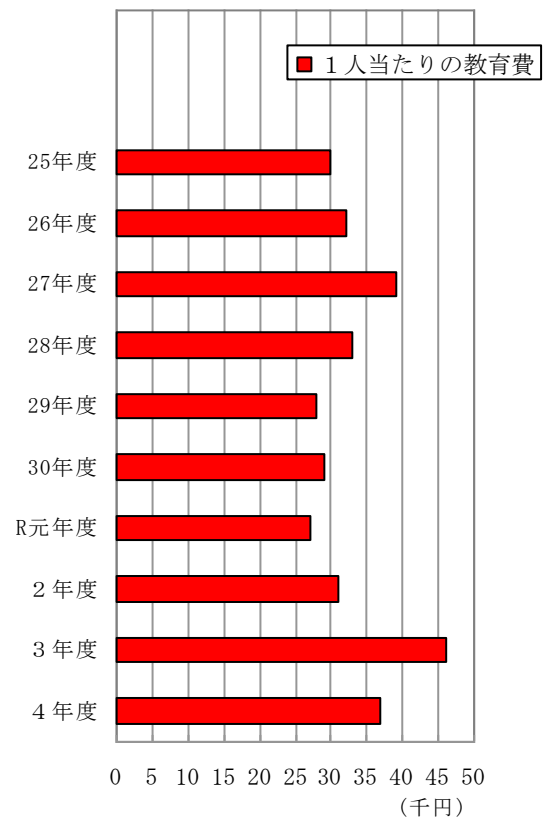
市費（一般会計歳出）に占める教育費の推移

年度	市費 (千円)	教育費 (千円)	教育費の割合 (%)
25	17,120,000	1,732,383	10.1
26	17,440,000	1,862,932	10.7
27	18,460,000	2,208,007	12.0
28	18,030,000	1,869,444	10.4
29	18,050,000	1,589,818	8.8
30	17,550,000	1,651,014	9.4
R元	18,120,000	1,504,836	8.3
2	18,710,000	1,744,722	9.4
3	19,640,000	2,562,760	13.0
4	18,790,000	2,019,676	10.7



人口一人当たりの教育費の推移

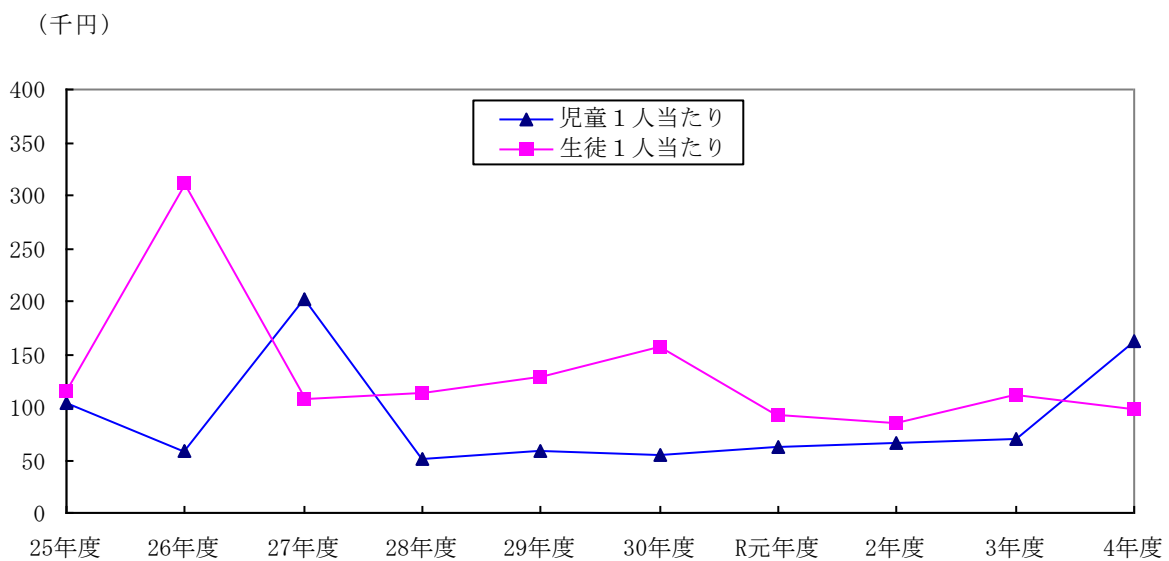
年度	教育費総額 (千円)	人口 (人)	一人当たりの教育費 (円)
25	1,732,383	57,532	30,112
26	1,862,932	57,502	32,398
27	2,208,007	57,165	38,625
28	1,869,444	56,852	32,883
29	1,589,818	56,497	28,140
30	1,651,014	56,224	29,364
R元	1,504,836	55,933	26,904
2	1,744,722	55,590	31,385
3	2,562,760	55,142	46,476
4	2,019,676	54,791	36,861



児童生徒一人当たりの教育費の推移

年度	小学校費 (千円)	児童数 (人)	児童一人当たりの教育費 (円)	中学校費 (千円)	生徒数 (人)	生徒一人当たりの教育費 (円)
25	332,915	3,226	103,197	167,082	1,458	114,597
26	191,333	3,268	58,547	455,110	1,459	311,933
27	658,166	3,270	201,274	160,626	1,500	107,084
28	164,851	3,214	51,292	174,850	1,535	113,909
29	180,094	3,127	57,593	204,234	1,587	128,692
30	164,197	3,040	54,012	248,447	1,586	156,650
R元	187,091	2,962	63,163	144,539	1,579	91,538
2	187,076	2,828	66,151	133,772	1,558	85,861
3	183,815	2,680	68,588	174,162	1,574	110,649
4	415,007	2,544	163,132	150,602	1,535	98,112

人口は4月1日現在。児童生徒数は5月1日現在



生涯学習

今日の社会は、「精神的な豊かさ」への関心が高まり、「心の豊かさ」や「生きがい」が重要視されるようになってきています。

今後は、ボランティア活動などの社会参加や自己実現の要求に応じていくとともに、生活を重視した新しい地域づくりを目指し、学習の成果を地域に生かす生涯学習社会を作り上げていくことが強く期待されています。

また、小中学校区ごとに設置をした地域学校協働本部により、地域住民等と学校が連携した地域学校協働活動を多様かつ継続的に推進していきます。

引き続き、生涯学習地域活動の充実を目指し、地域の教育力により、子どもたちの育成を促進するための施策を実施していきます。

1 人づくり支援事業

地域で活動する市民指導者を対象とした講座・講演会の開催、各種専門研修会への派遣など、より高度な知識・技術を習得していただき、指導者自身のスキルアップを図るとともに、地域へ還元することにより、「まちづくり」の一助とすることを目的とした「人づくり支援事業」を実施しています。

生涯学習まちづくり出前講座は、市職員や豊かな知識、優れた技能を持ち公募によって登録された市民の皆さんが講師となって、地域の集会や団体・グループのもとにお伺いし、講座を開くものです。

2 放課後子ども教室推進事業

子どもたちが、地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、子どもたちの安全・安心な活動拠点としての遊び場を提供する「放課後子ども教室推進事業」を、市内全ての小学校区で実施していきます。



放課後子ども教室 活動の様子

3 ひ・まわり探検隊事業

将来を担う子どもたちのふるさと意識の醸成と、地域の大人との交流の機会をつくることを目的として、市内小学生を対象に夏休みに実施しています。

毎年100近くの体験教室においては、企業や生涯学習実践者による、ものづくりや伝統芸能、自然観察、スポーツなどを体験し、文化・スポーツに対する興味・関心を高め、探求する心を育てています。



ひ・まわり探検隊 『楽しいゴルフ体験』



ひ・まわり探検隊 『ベーゴマまわし』

4 生涯の各時期における社会教育事業の促進

(1) 青少年教育事業

青少年の自主性を伸ばし、協調性・社会性を育て、併せて活動への参加により、ふるさとを愛する心を育てます。

(2) 成人教育事業

受講生参加型の公開講座として、市民による企画運営委員が講座の企画運営を行い、社会の変化に対応する「日高ライブラリーカレッジ」を開催します。

(3) 社会教育関係団体支援・ボランティア団体育成事業

社会教育活動の中核をなす団体が活発に展開されるよう援助を行っていきます。

(4) 二十歳のつどい開催事業

人生の大きな節目となる二十歳を祝福し、改めて社会の一員としての自覚を促すため、対象者から実行スタッフを募り、市民との協働により二十歳のつどいを開催します。

5 芸術文化振興事業

地域文化活動の推進、芸術文化の普及と創造的表現力を高め、発表の場を確保することにより、市民文化の振興を図ります。

文芸ひだかの編集及び発行、ミニギャラリーの開設及び貸出、こども俳句展、市民文化祭、市美術展、ファミリーコンサートなどの芸術文化振興事業を開催します。

文化団体連合会の活動を支援し芸術文化活動の支援及び啓発、周知を図ります。

6 人権教育推進事業

指導者の養成と啓発活動による市民一人一人の人権意識の高揚を図ります。

○指導者研修・人権学習会・人権フェスティバルの開催

(1) 日高市人権教育基本方針

①学校教育・社会教育を一体とした望ましい教育体制を確立します。

②学校教育において、人権教育を全教育活動の中に明確に位置づけ実践することによって、差別を許さない人権尊重の態度の育成を図ります。

③社会教育において、人権教育を社会教育計画の全分野に位置づけ、人権尊重を基本とした社会的態度の育成を図ります。

④「差別の実態に学ぶ」を中心課題に研修会を実施します。

(2) 人権教育推進についての具体的事項

①人権教育指導者養成研修の実施

②各学校PTA、各公民館との連携による、年間を通しての人権学習会の実施

③学級、講座、教室等における人権教育の明確な位置づけと実践

④社会教育関係団体との連携による人権教育の実践

⑤企業内人権啓発・人権教育の実施

⑥啓発活動を通じた相互の人権尊重の推進

⑦人権教育授業研究会の開催（学社連携）

⑧人権啓発ビデオの選定

7 市人権教育推進協議会

日本国憲法、教育基本法では、基本的人権の教育・人権尊重の教育が定められており、市ではこの推進に努めています。学校、社会等における心理的差別の解消については、一定の成果が図られてきましたが、いまだに課題は残っています。こうした人権問題の解決や差別の解消などによる、明るい地域社会づくりに寄与するため、市人権教育推進協議会が設置されています。

- (1) 組織 学校教育関係者・社会教育関係者・知識経験者の25人
- (2) 専門委員会 学校教育部会・社会教育部会及び同和教育部会を設置し、専門事項について調査・研究を実施する。

8 社会教育関係団体

名称	構成	構成団体	主な活動
子ども会育成連絡協議会	各地区の子ども会育成会	30	ひだか郷土かるた大会 おらがむらの相撲大会
P T A 連 合 会	各小中学校の P T A	12	研修会・研究大会・レクリエーション
日高ジュニアリーダークラブ	中学生・高校生		地域活動への参加・協力・屋外活動

9 青少年育成事業

青少年の健全育成を家庭・地域社会等が協力し、推進しています。

(1) 青少年健全育成関係団体

名称	構成	構成団体	主な事業
青少年育成日高市民会議	青少年関係団体 市内の協力者	15	薬物乱用防止キャンペーン・青少年の主張大会・家族ふれあいポスターコンクール等
青少年相談員協議会	県知事からの委嘱者		主催イベント・子ども会レクリエーション協力
青少年健全育成の会 (6地区)	市内の協力者		非行防止パトロール・講演会・音楽の集い等
青少年育成推進員会	青少年育成埼玉県民会議 会長からの団体委嘱		青少年関係団体主催事業協力、学校訪問等

(2) 子ども大学ひだか

子どもの学ぶ力や生きる力を育むとともに、地域で子どもたちを育てる仕組みを作ります。

埼玉女子短期大学を会場に、大学教授や地域の方々などが講師となり、子どもの知的好奇心を刺激する講義や体験活動を行います。

公民館

高萩公民館

所在地 日高市大字高萩691番地1
電話番号 (042) 989-2145
FAX番号 (042) 989-9471
職員 2人
開館時間 午前8時30分～午後10時
(日曜日・祝日及び第1・3・5月曜日は午前8時30分～午後5時)
休館日 12月29日～1月3日及び第2・4月曜日



公民館の沿革

本館は、高萩村当時高萩小学校の一隅を事務室として発足し、昭和25年10月に現在の高萩小学校体育館の位置にモダンな公民館を竣工しました。その後施設の老朽化に伴い、創立25周年に当たる昭和48年11月に現在地に新築移転。この間、その活動が認められ昭和27年4月県教育委員会より優良公民館表彰、同年11月文部省から準優良公民館表彰、翌年11月には全国優良公民館として表彰されました。

令和4年10月には、出張所を併設し現在の高萩小学校グラウンドに新築移転する予定です。

概要

開館年月	昭和23年4月	建築年月	昭和48年10月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	720㎡
敷地面積	2,023㎡	独立・併設別	独立
人口(令和4年4月1日現在)	男 5,601人	世帯数	4,860世帯
	女 5,540人	1世帯当たり平均人員	2.29人
	計 11,141人	分館数	20分館

事業の概要

(1) 青少年教育事業

多種多様な体験学習を通して、子どもの未知数の可能性を引き出し、学習意欲の向上に努めながら、体験の中から心身の発達促進や、仲間づくりと地域づくりを推進していく気持ちを養成します。

○グリーンアドベンチャー・子ども映画会・たかはぎミニサッカー大会・子どもフェスティバル等

(2) 成人教育事業

一般成人を対象に、教養の向上・健康の増進を図り、地域づくりの推進を行います。

○犬の飼い方と里親制度講習会・環境講座・はじめての絵手紙・防災講座・フラワーアレンジメント教室・俳句づくり体験講座・憩いの森コンサート・オルフェコンサート・市民歴史講座等

(3) 家庭教育事業

幼児・小中学生とその保護者を対象に、健やかな子どもを育てる知識を得るための学級を開催します。

○親子ふれあい広場・ゆとり学級・人権学習講演会

(4) 高齢者教育事業

明るい家庭と生きがいのある生活の中で、人生の余暇時間に仲間づくりと次の世代の良きアドバイザー的存在となるための学習を行います。

○新春高萩寄席・スマホ・サポートコーナー

(5) 健康維持事業

健康に関する講座を開催し、地域住民の健康増進を図ります。

○定例健幸ウォーキング・はじめてのエアロビ教室・声ヨガ教室・はじめてのテニス教室・グラウンドゴルフ大会・のんびり萩っぽ・健康づくり講演会・太極拳体験講座等

(6) 文化祭・体育祭

公民館利用者及び地域住民の相互のふれあいを通じて健康の増進、文化の振興を図ります。

高麗川公民館

所在地 日高市大字南平沢1098番地2
電話番号 (042) 989-9110
FAX番号 (042) 989-9429
職員 2人
開館時間 午前8時30分～午後10時
(日曜日・祝日及び第1・3・5月曜日は午前8時30分～午後5時)
休館日 12月29日～1月3日及び第2・4月曜日



公民館の沿革

昭和30年に高麗村と高麗川村が合併し、日高町が誕生した年の10月に日高町公民館として誕生しました(現在の高麗川中学校敷地内)。昭和35年4月に名称を高麗川公民館に改めた後、昭和46年に現在地の東側に移転しました。その後、利用者の急増に伴い昭和51年7月に現在の施設を開館したものです。

概要

開館年月	昭和30年10月	建築年月	昭和51年7月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	732㎡
敷地面積	4,826.92㎡	独立・併設別	独立
人口(令和4年4月1日現在)	男 8,126人	世帯数	7,167世帯
	女 8,208人	1世帯当たり平均人員	2.28人
	計 16,334人	分館数	24分館

事業の概要

- (1) 青少年教育事業
スポーツや体験学習を通して、青少年の健全育成を図ります。
○親子天体観測・作文教室等
- (2) 成人教育事業
地域住民の学習ニーズや地域課題を的確に捉え、それに応じた講座等を展開することにより、住民の教養・文化意識の向上と地域づくりへの行動意識を高めます。
○市民歴史講座・俳句づくり体験教室・各種教養講座等
- (3) 家庭教育事業
子育てのための家庭教育学習の充実を図ります。
○子育てリフレッシュ講座
- (4) 高齢者教育事業
日常生活に即した事業を展開し、生きがいのある生活の推進を図ります。
○白銀(シルバー)学級(高麗川南公民館と共催)
- (5) 健康維持事業
健康に関する講座等の充実及び情報提供を行い、地域住民の健康増進を図ります。
○定例健幸ウォーキング・各種健康講座等
- (6) 文化祭
地域住民や公民館利用団体の文化活動の発表の場として文化祭を開催します。
- (7) 体育祭
スポーツ・レクリエーションを通じて明るい地域づくりと健康増進を図ります。
- (8) その他
公民館だよりの発行・ホームページの公開・高麗川地区子ども会育成会連絡協議会の事務等

高麗公民館

所在地 日高市大字栗坪92番地2
電話番号 (042) 989-2381
FAX番号 (042) 989-7967
職員 3人
開館時間 午前8時30分～午後10時
(日曜日、祝日、及び月曜日は、
午前8時30分～午後5時)
休館日 12月29日～1月3日



公民館の沿革

昭和35年から公民館活動が始まり、昭和37年に公民館（現在の高麗郷民俗資料館）が建築されました。その後、立地条件・建物の老朽化に伴い、昭和50年4月に併合施設として現在地に新築し、利用者の増加等により、昭和59年4月に大集会室を増築しました。

概要

開館年月	昭和35年4月	建築年月	昭和50年4月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	856㎡
敷地面積	1,714㎡(併設含む。)	独立・併設別	併設(出張所)
人口(令和4年4月1日現在)	男 2,860人	世帯数	2,483世帯
	女 2,973人	1世帯当たり平均人員	2.35人
	計 5,833人	分館数	13分館

事業の概要

- (1) 青少年教育事業
各種体験・自然学習を通して、青少年の心身の育成を図るとともに郷土愛の育成に寄与します。
○子ども公民館、科学実験教室、ひ・まわり探検隊協力、書初め教室等
- (2) 成人教育事業
趣味や実生活に即した知識・技能を習得する場を積極的に提供します。
○美文字教室・生け花教室・防災講座・苔玉づくり・鉄道旅講座等
- (3) 家庭教育事業
親子の絆を深め、家庭教育の果たす役割の大切さについて学びます。
○親子ハッピーたいむ
- (4) 高齢者教育事業
高齢者の充実した日常生活と、学習成果を地域のコミュニティ活動に役立てます。
○高麗寿学級・スマホ教室・終活セミナー等
- (5) 健康維持事業
健康に関する講座の充実により、地域住民の健康増進を図ります。
○定例健幸ウォーキング・月例高麗郷ブラ散歩・新春ジャズピアノライブ・ヨガ体験教室・ボッチャ体験・囲碁A I体験等
- (6) 文化祭
地域住民や公民館利用団体の文化活動の発表の場として文化祭を開催します。
- (7) 体育祭
スポーツ・レクリエーションを通じて地域のコミュニケーションと健康増進を図ります。
- (8) その他
高麗小学校協力(いも煮会)・公民館だよりの発行等

高麗川南公民館

所在地 日高市大字中鹿山81番地1
電話番号 (042) 989-1000
FAX番号 (042) 989-9768
職員 3人
開館時間 午前8時30分～午後10時
(日曜日、祝日及び月曜日は
午前8時30分～午後5時)
休館日 12月29日～1月3日



公民館の沿革

昭和55年4月に地域住民の教育文化の向上、コミュニティづくりの場として開館しました。教養、趣味、文化活動等、各種の講座、会議、クラブ、サークル活動の場として、また、地域住民の憩いの場、交流の場として広く親しまれ、多くの方々に利用されています。

概要

開館年月	昭和55年4月	建築年月	昭和55年4月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	790.68㎡
敷地面積	2,466㎡	独立・併設別	併設(出張所)
人口(令和4年4月1日現在)	男 2,794人	世帯数	2,958世帯
	女 2,757人	1世帯当たり平均人員	1.88人
	計 5,551人	分館数	9分館

事業の概要

(1) 青少年教育事業

各種の活動を通じ、青少年の心身の健全育成を図ります。また、学校では学べない学習を通して広い視野を持てる人間形成を目指します。

○メッセージカードを作ろう!・レッツ!子ども夏休み体験教室・書き初め教室・ダンボのアウトドア教室・レッツ!子ども春休み体験教室等

(2) 成人教育事業

成人を対象に生涯学習への契機、仲間づくり及び地域づくりの推進を図ります。

○とんぼ玉体験教室～中級編～・スマホ活用術～初級編～・ゼロカーボンシティ～私たちにできること～・高根郷再発見!・成人になってできること、できないこと等

(3) 家庭教育事業

幼児や小学生とその保護者を対象に、家庭教育に関する学習機会を提供します。

○親子スマイル教室・働くママのための料理教室・男の料理教室・ハーモニカコンサート等

(4) 高齢者教育事業

高齢者の生涯学習を促進し、高齢者にふさわしい社会的能力の養成、生きがいのある生活の確立に役立てます。

○白銀(シルバー)学級(高麗川公民館と共催)

(5) 健康維持事業

健康維持に関心を促す講座や館内に情報提供のコーナーを設け、健康づくりに役立てます。

○定例健幸ウォーキング・お灸体験講座・おなか元気教室・健幸教室・アクティブシニア講座・健幸食事術・ポールdeリラクゼーションストレッチ・まーちゃんと仲間たちほか音楽会等

(6) 文化祭・体育祭

住民の文化的趣味、技術の発表の場として文化祭を開催し、健康増進及び地域意識を高めるために体育祭を開催します。

(7) その他

公民館だよりの発行等

高萩北公民館

所在地 日高市大字旭ヶ丘997番地1
電話番号 (042) 989-7322
FAX番号 (042) 989-9948
職員 2人
開館時間 午前8時30分～午後10時
(日曜日、祝日及び第1・3・5月曜日は午前8時30分～午後5時)
休館日 12月29日～1月3日及び毎月第2・4月曜日



公民館の沿革

高萩北公民館は市内5番目の公民館として、初めてゲートボール場、テニスコート（各1面）を備え、昭和57年4月に開館しました。開館以来、地域に根ざした公民館としてその役割を果たしています。

概要

開館年月	昭和57年4月	建築年月	昭和56年11月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	812.32㎡
敷地面積	5,526.2㎡	独立・併設別	独立
人口（令和4年4月1日現在）	男 4,877人	世帯数	4,110世帯
	女 4,845人	1世帯当たり平均人員	2.37人
	計 9,722人	分館数	14分館

事業の概要

- (1) 青少年教育事業
青少年に対し、社会性の醸成や自主性、創造性の発達を助けます。
○書き初め教室・マルちゃんのうどん作り教室・中学校卒業講話等
- (2) 成人教育事業
成人を対象として一般教養や趣味・地域づくり等について学習する機会を提供します。
○小さな音楽会・夢いっぱい映画会・お正月を彩る寄せ植え教室・各種体験教室等
- (3) 家庭教育事業
幼児、小・中学生を持つ親のために、家庭教育に関する学習機会を提供します。
○親子手づくり教室・親子料理教室・北小北中子育て講座等
- (4) 高齢者教育事業
高齢者の趣味や教養に関する学習と、レクリエーションを通して仲間づくりを図ります。
○寿大学・かんたんスマホ教室等
- (5) 健康維持事業
健康に関する各種事業を開催し、地域住民の健康維持を促進します。
○定例健幸ウォーキング・のんびり菘っぼ・やってみようボッチャ・おなか元気教室・手作り味噌教室・歌声喫茶公民館等
- (6) 文化祭
地域住民や公民館利用団体の文化活動の発表の場として文化祭を開催します。
- (7) 体育祭
スポーツ・レクリエーションを通じて明るい地域づくりと健康増進を図ります。
- (8) その他
ミニギャラリー設置・公民館だよりの発行等

武蔵台公民館

所在地 日高市武蔵台五丁目1番2号
電話番号 (042) 982-2950
FAX番号 (042) 982-0244
職員 3人
開館時間 午前8時30分～午後10時
(日曜日、祝日及び月曜日は
午前8時30分～午後5時)
休館日 12月29日～1月3日



公民館の沿革

昭和58年に市内6番目の公民館として開館し、平成5年には多目的ホール（電動式収納椅子200席）を増築しました。テニスコート2面を有し、地域住民のコミュニティづくりの場として利用されています。

概要

開館年月	昭和58年11月	建築年月	昭和58年9月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	1,276.14㎡
敷地面積	8,435.15㎡	独立・併設別	併設（出張所）
人口（令和4年4月1日現在）	男 3,445人	世帯数	3,316世帯
	女 3,745人	1世帯当たり平均人員	2.17人
	計 7,190人		

事業の概要

(1) 青少年教育事業

親子の心のふれあいとともに、子どもの居場所づくりを踏まえた子どもたちの活動の場、仲間づくりの育成を図り、地域づくりに役立てます。

○ジュニアサマースクール・書初め教室・コーディネーショントレーニング等

(2) 成人教育事業

地域住民の文化教養の向上を図ります。

○ふるさと発見塾・教養講座・人権学習会等

(3) 家庭教育事業

親の心と体のリラックスが健やかな子どもの育成につながると考え、事業の推進を図ります。

○幼児家庭教育学級「子育てリラックスたいむ」等

(4) 高齢者教育事業

健康で生きがいのある楽しい毎日を送るために、学習とレクリエーション活動を行い、高齢者に活動と交流の場を提供します。

○高齢者学級「ゆうゆうカレッジ」等

(5) 健康維持事業

健康に関する講座を開催し、地域住民の健康維持・増進を図ります。

○定例健幸ウォーキング・体操教室・指圧 マッサージ お灸講座等

(6) 文化祭・体育祭

地域住民や公民館利用団体の文化活動の発表の場とともに、地域交流の場として文化祭を開催します。また、スポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進及び地域の連帯意識を高めるために体育祭を開催します。

(7) その他

ミニギャラリー・公民館だよりの発行等

公民館の利用実績（年度別）

区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高萩	24	1,928	28,858	54	3,439	1,778	18,616	96	6,803
	25	1,964	26,346	39	3,473	1,852	20,354	73	2,519
	26	1,987	27,801	43	3,472	1,773	21,231	171	3,098
	27	1,954	24,029	46	1,984	1,817	19,251	91	2,794
	28	1,911	27,839	47	3,501	1,762	18,647	102	5,691
	29	1,912	28,211	59	7,308	1,763	18,107	90	2,796
	30	1,871	25,186	60	4,174	1,696	17,700	115	3,312
	元	1,628	26,282	68	8,485	1,443	14,711	117	3,086
	2	959	8,060	116	544	746	6,084	97	1,432
3	1,295	11,776	91	737	1,086	7,874	118	3,165	
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高麗川	24	1,891	21,850	88	1,999	1,766	18,829	37	1,022
	25	1,478	16,906	59	1,244	1,375	14,745	44	917
	26	2,087	23,692	96	2,198	1,884	19,768	107	1,726
	27	2,086	24,948	91	2,254	1,851	20,119	144	2,575
	28	2,203	26,010	79	1,683	2,005	22,063	119	2,264
	29	2,107	26,050	83	1,903	1,889	21,796	135	2,351
	30	2,340	28,860	267	6,437	1,949	20,445	124	1,978
	元	1,967	26,308	148	5,412	1,711	18,813	108	2,083
	2	1,058	9,249	46	502	954	8,223	58	524
3	1,685	13,717	93	1,222	1,434	10,908	158	1,587	
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高麗	24	1,591	17,892	48	568	1,389	14,490	154	2,834
	25	1,116	12,470	28	539	981	9,732	107	2,199
	26	1,538	18,034	64	1,566	1,318	13,486	156	2,982
	27	1,654	20,965	101	3,166	1,373	14,556	180	3,243
	28	1,888	22,419	109	3,094	1,514	14,714	265	4,611
	29	1,647	20,864	87	2,516	1,365	13,615	195	4,733
	30	1,655	19,314	78	2,150	1,384	13,706	193	3,458
	元	1,554	20,392	61	1,784	1,243	11,999	250	6,609
	2	897	8,770	59	1,161	709	5,867	129	1,742
3	1,268	12,517	73	1,846	941	7,281	254	3,390	
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高麗川南	24	1,930	21,545	73	1,829	1,768	19,019	89	697
	25	2,040	22,691	64	1,670	1,901	20,198	75	823
	26	1,586	19,849	58	1,333	1,442	16,083	86	2,433
	27	1,893	25,819	65	1,838	1,521	17,355	307	6,626
	28	1,081	12,546	29	827	919	10,333	133	1,386
	29	1,898	21,580	43	876	1,630	18,311	225	2,393
	30	1,956	21,639	49	1,126	1,637	18,151	270	2,362
	元	1,849	21,512	96	1,907	1,453	16,995	300	2,610
	2	1,073	9,661	51	892	912	8,082	110	687
3	1,424	12,603	117	1,405	1,166	9,970	141	1,228	
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高萩北	24	2,792	34,631	81	2,146	2,541	29,278	170	3,207
	25	2,971	36,445	87	2,193	2,710	30,901	174	3,351
	26	2,061	25,550	78	1,951	1,780	19,799	203	3,800
	27	2,799	31,729	89	1,800	2,491	25,939	219	3,990
	28	2,849	33,872	142	3,655	2,513	26,693	190	3,524
	29	2,959	37,199	188	4,105	2,552	27,318	219	5,776
	30	3,174	36,460	154	4,389	2,458	26,544	562	5,527
	元	2,660	32,790	95	3,326	2,152	20,358	413	9,106
	2	1,461	13,331	61	979	1,256	10,365	144	1,987
3	1,932	17,971	99	1,115	1,609	13,005	224	3,851	
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
武蔵台	24	2,088	32,367	99	1,419	1,882	23,346	107	7,602
	25	2,595	35,150	111	2,392	2,366	27,618	118	5,140
	26	2,610	38,801	93	2,381	2,382	30,382	135	6,038
	27	2,688	40,339	120	3,799	2,417	30,174	151	6,366
	28	2,668	38,541	155	3,504	2,361	29,225	152	5,812
	29	2,681	38,061	159	3,320	2,377	29,150	145	5,591
	30	2,699	35,074	202	3,601	2,391	28,374	106	3,099
	元	2,514	39,322	149	3,036	2,086	24,441	279	11,845
	2	1,447	15,710	100	1,924	1,256	11,813	91	1,973
3	2,106	26,313	115	2,349	1,817	16,364	174	7,600	

文化財保護

1 基本方針

文化財保護については、埋蔵文化財の発掘調査・資料整理、そして市内に所在するさまざまな歴史的遺産である文化財の保護・保存に努めます。

高麗郷民俗資料館を文化財における生涯学習の拠点と位置づけ、文化財保護思想の啓発、普及などに努めます。民俗資料の常設展示、年2回の企画展示を行います。

2 令和4年度事業概要

(1) 指定文化財の維持管理

市内に所在する指定文化財の管理委託契約を締結し保護に努めます。また修復や保存等の事業に対し補助金を交付します。

○指定文化財防災設備保守点検

国指定重要文化財である高麗家住宅、市指定文化財である聖天院山門、聖天院阿弥陀堂、霞野神社、駒形神社、三島神社の防災設備保守点検に補助金を交付します。

(2) 文化財保護

○文化財保護審議委員会

市内に所在するさまざまな文化財調査を行い、歴史的遺産の保護及び保存に努めます。また、指定文化財に関する答申を行います。

○文化財説明板

市指定史跡である四本木板碑（原宿地区）の説明板を修繕します。

○市民歴史講座

日高市の歴史に関するテーマで講演会を実施します。昨年度は「さらにわかった縄文土器のことー縄文土器の研究最前線ー」と題し、武蔵大学などから講師を招き、計4回の講演会を実施しました。



市民歴史講座の様子

(3) 埋蔵文化財

埋蔵文化財包蔵地内の各種開発に伴い発掘調査を行います。地域の歴史を解明する貴重な資料を保存し、出土遺物の整理作業、遺物等の保存、管理を図ります。

○発掘調査予定遺跡

茗荷沢遺跡（上鹿山地区）など市内に所在する遺跡の調査を実施します。

○埋蔵文化財資料整理作業

五反田遺跡（大谷沢地区）、若宮遺跡（女影地区）、王神遺跡、旭ヶ丘遺跡（旭ヶ丘地区）の資料整理を行います。

○埋蔵文化財調査報告書の刊行

五反田遺跡、若宮遺跡の埋蔵文化財調査報告書を刊行し、公開します。

高麗郷民俗資料館

所在地	日高市大字梅原2番地
電話番号	(042) 985-7383
開館時間	午前9時から午後5時まで (最終入館は午後4時30分)
休館日	月曜日(祝日と重なる場合は開館し、火曜日が休館) 国民の休日 年末年始(12月29日から1月3日)
入館料	無料



1 事業概要

- (1) 民俗資料の展示を行っています。
- (2) 特別展示室を使って企画展示を実施し、より多くの市民の皆さんに文化財について興味を持っていただけるよう努め、文化財保護思想の普及を図ります。
- (3) 常設展示以外の収蔵品の一部をミニ展示として紹介しています。

2 常設展示

- (1) 1階展示室
「土、そして汗」をテーマとして稲作、畑作、養蚕、茶等を取り上げ、それらに関する民具の展示と一昔前の民家の暮らしを再現しています。
- (2) 2階展示室
「山河の恵」をテーマとして林業、高麗川の漁法、水車等の資料を展示しています。

3 企画展示

年に1～2回、テーマを絞った企画展を開催しています。

昨年度から今年度にかけて、市制施行30周年記念「平成の発掘調査」を展示しています。

平成3年の市制施行以降、武蔵高萩駅北地区、寺脇地区、明婦地区の土地区画整理事業、ゴルフ場開発や埼玉女子短期大学の開校など大型開発に伴い発掘調査を実施してきました。

大規模な発掘調査は大きな成果をもたらし、特に縄文時代中期や、当市のトピックである奈良、平安時代の高麗郡の理解を深める資料を数多く得ることが出来ました。

普段目にすることが少ない縄文土器などの遺物を展示し市民に公開しています。



フクロウを模した土器(明婦遺跡)



鳥形硯の羽片(王神遺跡)

図書館

市立図書館は、生涯学習の場として、市民の方々の自主的な学習要求に応えるため、図書その他の資料の充実に努めるとともに、「本との出会い、人との出会い」を目標として、生活・文化を豊かにするための中心施設として活動し充実したサービスを展開します。



施設概要

所在地	電話番号 FAX番号	敷地面積	建物の概要		
			構造	延床面積	建築年度
日高市大字鹿山 370番地20	(042) 985-5121 (042) 984-1081	9,351.48㎡	鉄筋コンクリート 2階建	3,923.89㎡ (2,684㎡)	平成元年

※（ ）内は図書館分

年齢別利用者登録数

(令和4年3月31日現在)

年齢	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-30	31-40	41-50	51-60	61-	合計
登録者数	368	2,565	1,642	1,705	2,117	4,773	9,716	11,764	6,075	14,671	55,396

※団体登録者を除く。

貸出冊数及び貸出者数

年度	貸出総数	貸出総数の内訳					貸出者数
		一般書	児童書	雑誌	図書合計	AV資料	
29	292,212	156,614	94,717	20,230	271,561	20,651	66,302
30	297,105	162,083	91,914	21,372	275,369	21,736	69,185
元	273,166	151,822	83,352	18,957	254,131	19,035	63,454
2	217,697	128,005	60,477	16,457	204,939	12,756	50,530
3	292,553	171,514	85,384	18,776	275,674	16,879	69,866

1 開館時間

午前9時～午後7時

2 休館日

月末整理日（毎月最終月曜日）、年末年始、特別整理期間、施設管理休館

3 貸出

本・CD・DVD・雑誌・新聞等があり、個人及び団体に貸出をしています。本・雑誌は、公民館、武蔵高萩駅自由通路ブックポストにも返却できます。平成29年度から、図書館から離れている地域の方のために、移動図書館の運行を開始しました。

※埼玉西部地域まちづくり協議会の5市（日高市・所沢市・飯能市・狭山市・入間）で広域相互利用を実施。また、川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・川島町・毛呂山町・越生町とも広域相互利用を実施しています。

4 リクエスト（予約）

ご希望の資料がないときに、確実に提供するためのサービスです。貸出中のものは返却されるのを待って、未所蔵のものは購入又は他の図書館から借用して可能な限りお応えします。電話、インターネットからでも予約ができます。用意ができたときのお知らせを、電話又は電子メールで受け取ることができます。

5 レファレンスサービス

何かを調べたり、情報を知りたいとき、図書館の職員がお手伝いします。

※利用者用インターネット閲覧専用端末2台を開架室内に置いて利用に供しています。

6 対面朗読・録音図書郵送サービス

視覚障がい者のために、対面朗読サービス及び録音図書の郵送貸出をしています。

7 集会行事等

読書の楽しさを知り、図書館を利用していただくため、多彩な催し等を行っています。

(1) 一般対象事業

一般向け文化講座、児童文化講座、企画展関連講座、年末謝恩企画「福引き大会」、新春謝恩企画「福袋」、図書館まつり、映画会等

(2) 児童（親子）対象事業

おはなしポケット、こわいおはなし会、かがくあそび、サイエンスショー、図書館あそびのひろば、きつずシネマ等

(3) ヤングアダルトサービス事業

ビブリオバトル、ホリデーヤングシネマ等

(4) 団体サービス事業

学校訪問おはなし会、学校訪問ブックトーク

(5) ボランティア育成事業

おはなしポケットボランティア、布の絵本ボランティア（ポコ・ア・ポコ）、消しゴムはんこボランティア（ぺったんこ工房）、読み聞かせボランティア（絵本の会）等

(6) その他の活動

図書館ビブリオトーク会

(7) 協力事業

発達障がいの「気付き」と「可能性」 自閉症をはじめとした発達障がいについての本の展示（快サークル コロネット共催）、親子で楽しむ読み聞かせ会（子育て総合支援センター「ぬくぬく」協力）

(8) 企画展示

一般展示、児童展示、ヤングアダルト展示、企画展展示

8 その他（令和3年度）

・セカンドブック事業の実施（市内小学校1年生対象）

3 スポーツ・レクリエーション

健康体力づくりが注目されている中で、スポーツ・レクリエーションの果たす役割は、ますます重要になってきています。市民一人一人が、世代や地域を問わず気軽にスポーツ・レクリエーションに取り組み、コミュニティの輪を広げることにより「いきいきとした人づくりと豊かなまちづくり」の実現を目指し、スポーツ教室及びスポーツ大会の開催、社会体育団体及び指導者の育成、体育施設の整備などに取り組んでいます。

社会体育事業

1 スポーツ推進委員と社会体育指導者の養成

市民の多様化したスポーツの要求に、適切なアドバイスのできる指導者を養成します。

○スポーツ指導者講習会

2 スポーツ大会・スポーツ教室の開催

スポーツを通して、体を動かすことのすばらしさを理解していただき、スポーツ人口の拡大を図ります。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントを縮小し、ひだかの秋チャレンジウオーク2021を開催、市民121名に参加いただきました。



令和4年度については、かわせみの里 ツーデーウオークやペタンク大会など市民が気軽に参加できるスポーツイベントを各種開催していきます。

○文化体育館「ひだかアリーナ」では、指定管理者「コナミスポーツ」によりスポーツ教室が実施されています。

令和3年度は、こどもバドミントン教室、ピラティス教室、キッズHIP・HOPダンス教室、こどもバスケットボール教室、ヨガ教室、ボディバランスなどが実施されました。

3 スポーツ・レクリエーション団体の指導・育成

スポーツ・レクリエーション団体の自発的活動を促進し、組織の強化を図るとともに、地域スポーツに貢献できる組織づくりを進めます。

○日高市スポーツ協会・日高市スポーツ少年団

4 スポーツ・レクリエーション施設の整備・利用促進

良好な条件のもとでスポーツができるよう、スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実を図ります。

文化体育館「ひだかアリーナ」では指定管理者制度を導入し、民間企業の培ったノウハウを施設の利用促進につなげています。

今後は、市の長寿命化計画及び公共施設再編計画に基づき、学校プール集約化の整備を進めていきます。

北平沢運動場と横手台グラウンドは、市民の健康づくりをサポートし、いつでも気軽

に運動ができる場所として利用いただいています。

5 学校体育施設開放の推進

市民に幅広く学校体育施設を開放し、体力向上と親睦を図ります。学校体育施設等開放事業では指定管理者制度を導入し、民間企業の培ったノウハウを施設の利用促進につなげています。

○市内小学校6校・中学校6校の体育施設開放

スポーツ・レクリエーション施設の利用案内

名称	利用期間等	利用者	料金
市民プール	7月～8月 (夏休み中の月曜日を除く毎日) 午前10時～午後5時	市内在住・ 在勤者	一般1日300円 小・中学生1日 200円 未就学児無料
夜間照明施設	4月～11月 (祝日及び日・月曜日を除く毎日) 午後7時30分～午後9時30分	市内在住・ 在勤者で組 織する10人	半面1,500円
学校開放体育 館	年末年始、祝日及び日・月曜日を除く 毎日 午後7時30分～午後9時30分	以上の団体 で、教育委 員会に登録 のあるもの	小学校全面300円 中学校半面300円
北平沢運動場	通年 午前9時～午後5時		無料
文化体育館「 ひだかアリー ナ」	年末年始及び第1・第3月曜日を除く 毎日 午前9時～午後9時	制限なし	条例で定める額
横手台グラウ ンド	年末年始及び第1・第3月曜日を除く 毎日 午前9時～午後5時	制限なし	条例で定める額

スポーツ・レクリエーション施設の利用実績

単位：人

名称	利用区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市民プール	乳幼児	392	0	215
	小中学生	3,854	0	3,835
	大人	1,707	0	779
	合計	5,953	0	4,829
夜間照明施設		425	260	170
学校開放体育館		41,655	24,738	30,220
北平沢運動場		5,392	8,761	13,524
文化体育館「ひだかアリーナ」	メインアリーナ	51,834	33,611	42,139
	サブアリーナ	27,043	11,633	12,805
	弓道場	11,431	5,974	7,402
	会議室	16,532	5,650	7,056
	多目的室	10,922	7,155	8,300
	トレーニングジム	37,283	14,462	17,267
	その他	85	2,687	2,678
	合計	155,130	81,172	97,647
横手台グラウンド(専用利用)		8,254	6,534	9,440



文化体育館「ひだかアリーナ」



高麗小学校



所在地	〒350-1246 日高市大字梅原5番地1
電話番号	042-989-1014
開校記念日	12月2日
教職員数	15人
児童数	203人
学級数	9学級
校長	野村 弘人
教頭	板橋 英生

学校の沿革・特色

本校は歴史が古く、明治20年、新堀発育尋常小学校・台分教場・横手分教場を統合して、梅原の地に開校し、135年目になります。

巾着田を囲む高麗川、四季の変化に富む日和田山、古い文化を受け継ぐ高麗神社など、本校の教育環境は豊かな自然と文化に満ちています。本校では、これらを積極的に教育活動に導入し、地域に根ざした特色ある学校を創るため、自然や文化を学び、体験し、探求する教育活動の充実を進めております。

日頃より、保護者や地域の方々には、学校応援団として、学習支援や農業体験活動を通して、学校を支えていただいております。また、高麗中学校との連携を密に行い、小中一貫教育を進めていきます。

- ・規律ある態度、基本的な生活習慣を育成する
- ・思いやりの心、社会性を育成する
- ・優しい言葉遣いの習慣化を図る

(3) 元 気…元気いっぱいの学校

- ・最後まであきらめずにやりぬく気力を育成する
- ・基礎体力の向上を図る
- ・健やかな心と体を育成する

(4) 地 域…地域に誇れる学校

- ・コミュニティ・スクールを推進する
- ・小中一貫教育を推進する
- ・地域力を生かす
- ・保・幼・小・中の連携を図る

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

～「夢いっぱい、笑顔いっぱい、元気いっぱい」～
3つのいっぱい

- 「やる気」(知)～夢いっぱい～
進んで学び、自分の考えを深める子
- 「勇 気」(徳)～笑顔いっぱい～
進んで関わり、誰とでも仲よくする子
- 「元 気」(体)～元気いっぱい～
進んで遊び、心も体もじょうぶな子

2 目指す学校像

～夢いっぱい、笑顔いっぱい、元気いっばいで
地域に誇れる学校～

3 今年度の重点

- (1) やる気…夢いっぱいの学校
- ・学習意欲の向上、基礎学力の定着を図る
 - ・学習規律の確立、学習習慣を育成する
 - ・課題を克服し、達成感を味わわせる
 - ・ねばり強く取り組む姿勢を育成する
- (2) 勇 気…笑顔いっぱいの学校

特色ある学校づくりの推進

- 1 子供たちの確かな学力の育成
学習習慣、家庭学習の定着を図り、その学年で身に付けるべき知識、技能の定着に努めます。
- 2 人とのかかわりを通じた豊かな心の育成
道徳の時間を要として、縦割り班活動、異校種との交流、地域の高齢者との交流、障がいのある人たちとのかかわりなどを通して豊かな心を育てます。
- 3 健康で安全な学校生活の推進
朝マラソンによる体力向上、学校ファームと関連づけた食育の推進、地域と連携した健康教育及び見守り活動の充実を図ります。
- 4 高麗の特色を生かした教育活動の推進
高麗川、巾着田など高麗の豊かな自然や文化を生かした教育活動を、生活科・理科・総合的な学習の時間・特別活動などで実施します。

今年度の研究課題

各教科等で「授業のUD」、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の研究を授業研究を通して推進していきます。



高麗川小学校



所在地	〒350-1206 日高市大字南平沢335番地
電話番号	042-989-0275
開校記念日	2月27日
教職員数	48人
児童数	836人
学級数	29学級・通級指導教室
校長	半田 貞晴
教頭	林 聖子

学校の沿革・特色

本校は、広い学区を有し、地域の見守り活動により登下校での子供たちの安全・安心が保たれています。836人の児童が在籍する市内で最も大きい学校です。今年度は開校106年目となり、歴史と伝統のある学校であり、不易と流行を融合させた教育を推進していきます。

本校の特色ある取組として、子供のより良い学習・生活習慣作りを目指し、家庭と連携した「高麗川っ子5つのがんばり」を実践しています。令和2年度からスタートした学校運営協議会を充実させ「地域とともにある学校」を目指します。平成22年4月、県内3番目の院内学級を埼玉医大国際医療センター内に開設しました。

学校教育目標と今年度の重点

- よく考える子【学力】
- 思いやりのある子【徳力】
- ねばり強い子【体力】

1 学校経営方針

『夢いっぱい 笑顔いっぱい 希望あふれる
高麗川っ子の育成』

～子供たちが通いたい学校 保護者が通わせたい学校
教職員が勤めたい学校 地域の方が誇りに思う学校～

- (1) 主役は子供
 - ・夢を持ち、進んで学ぶ子
 - ・心豊かな笑顔の子 ・希望あふれる子
- (2) 主体は教師
 - ・教職員の温かさ ・指導力の向上
 - ・主任を核とした学年経営の充実
 - ・危機管理に秀でた組織作り
 - ・教職員への信頼確保 ・安心、安全な環境
- (3) 支えは保護者・地域
 - ・家庭との連携 ・PTA、地域の協力体制

2 今年度の重点

- (1) 学力向上へ向けて
 - 学力向上の推進
 - ・県学力・学習状況調査、人間地区学力調査結果等の分析と活用
 - 研究授業の充実
 - ・学校研究の充実
 - 教科指導の充実
 - ・教員の専門性を生かした学年間の教科担任制
- (2) コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進
 - 小中の連携強化
 - ・9ヶ年を見通した教育課程の実践
 - ・学校運営協議会の開催（年間5回）
 - 各機関との連携
 - ・民生児童委員、青少年健全育成の会と連携
 - ・学童保育室、スポーツ少年団との相互理解

特色ある学校づくりの推進

- (1) タブレットの有効活用
 - ・効果的な授業
 - ・学習の保証
- (2) 学校環境の整備
 - ・デジタルフォトフレームの設置
(来校者へ学校の様子を周知する)
 - ・ユニバーサルデザインに基づく教室掲示
- (3) 全校遠足
 - ・縦割り活動の充実
- (4) 「高麗川っ子5つのがんばり」

今年度の研究課題

「主体的・対話的で深い学び」の研究



「令和の日本型学校教育」の構築を目指して



高萩小学校



所在地 〒350-1213
日高市大字高萩800番地

電話番号 042-989-2321

開校記念日 10月19日

教職員数 33人

児童数 540人

学級数 21学級・通級指導教室

校長 梶野 義明

教頭 真下 泰明

学校の沿革・特色

本校は明治21年高萩小、女影小、霞小3校を統合し、鳳鳴小学校として開校、翌年高萩小学校と改称しました。本年、134年目を迎える伝統校です。市の東部に位置し、日光杉並木を擁する国道407号が南北に走り、川越・秩父を結ぶ県道と東西で交差する交通量の多い所を学区としています。また、本校の近くには「女影の古戦場跡」があり、歴史を物語る環境に恵まれた学校です。

学校教育目標と今年度の重点

〔学校教育目標〕

かしこく(知) やさしく(徳) たくましく(体)

〔めざす児童像〕

- かしこく
 - ・夢をもち、目標に向かって学ぶ子
 - ・協働して学び、自分の考えを伝える子
- やさしく
 - ・絆を大切に、仲良くする子
 - ・豊かな感性をもち、他人の気持ちが分かる子
- たくましく
 - ・進んで遊び、進んで身体をきたえる子
 - ・明るく笑顔で、健康の大切さに気づく子

〔めざす教師像〕

- 児童の学習意欲を高め、子供の未来を見据えて努力する教師
- 和をもって家庭・地域と連携を密にし、豊かな感情を持った教師
- 使命感を持ち、明るく元気な教師

〔目指す学校像〕

～みんなで作る 笑顔あふれる おらが地域の学校～

〔高萩小学校教職員の行動指針〕

- (1) 的確な行動 報連相・迅速な対応・組織的な行動
- (2) 明るい笑顔 あいさつ・笑顔で送迎・地域とともに
- (3) 熱意 愛情・情熱・向上心・創造力

〔本年度の重点と方針〕 新型コロナウイルス感染症防止を図る

- (1) 頭をきたえる 確かな学力の育成
 - ① 基礎的・基本的内容の定着
 - ② 指導と評価の一体化
 - ③ 思考力・判断力・表現力と創造する力の育成

④ 外国語・外国語活動の充実

(2) 心をきたえる 道徳性・社会性の伸長

- ① 規律ある態度の育成
- ② 勤労・生産的活動の充実(黙働清掃の充実)
- ③ 感性の育成
- ④ 道徳科教育の充実
- ⑤ 教育相談の充実

(3) 体をきたえる 健康の増進と体力の向上

- ① 体育授業の充実(運動量の確保)
- ② 体育環境の整備
- ③ 体を支える健康教育・食育の推進
- ④ 危機管理能力の育成

(4) 地域を愛する心の育成

- ① コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進
- ② ふるさとに関する学習内容の充実
- ③ 近隣施設を活用した地域の方々との交流活動の推進
- ④ 地域人材力の積極的活用

特色ある学校づくりの推進

(1) 朝の時間等の充実

- ① 月・木曜日に朝授業(国語15分間)を実施
- ② 水曜日にワンステップタイム(算数15分間)を実施
- ③ 金曜日に全校読書(15分間)を実施

(2) 交流・福祉教育の充実

- ① 中学校教員の乗り入れ授業(算数・英語)
- ② 高齢者との交流を推進
- ③ 学校応援団の充実

(3) 縦割り班活動の充実

- ① 年間を通した縦割り活動の実施
- ② 縦割り遊びの実施(水曜日30分休みの活用)
- ③ 縦割り全校遠足の実施(11月)

今年度の研究課題

主体的に学習に取り組み、自分の考えを豊かに表現できる児童の育成
～国語科の学習を通して～



高根小学校



所在地	〒350-1232 日高市大字中鹿山523番地3
電話番号	042-989-4982
開校記念日	3月3日
教職員数	19人
児童数	182人
学級数	9学級・通級指導教室
校長	原 政幸
教頭	志村 憲一

学校の沿革・特色

本校は昭和48年に開校し、今年で50年目となります。こま川団地・東急団地の2つの団地を中心に中鹿山・下鹿山地区の児童が登校しています。敷地内では、桜・梅・けやきの樹木が、四季それぞれに美しい景観を呈しています。学校ファーム（田んぼ・畑）も充実しています。学校応援団も活発で、登下校・学習面・環境面などで多くの保護者・地域の方々にご協力をいただいています。中庭の池は、児童と保護者・地域の方々により海中の絵が描かれ、憩いの場となっています。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

- かしこく(知) 自ら学ぶ子
- なかよく(徳) 心豊かな子
- たくましく(体) 心身ともにたくましい子

2 学校経営方針

- (1) 生きる力を育む学校づくりに取り組む。
- (2) 基礎学力の実態把握を行い、一人一人に分かる授業を展開する。
- (3) 児童、保護者、地域、教職員が互いに信頼し、教育環境を整え、誰もが誇りを持てる学校づくりを目指す。
- (4) 幼保・小中大の連携と共に、小中一貫教育を積極的に進め、学びと育ちの連続性を重視した教育を行う。
- (5) 学校教育目標を達成するため、全職員が経営参画する。

3 今年度の重点

- (1) 確かな学力の育成
「仲間ともに学び、自分の思いや考えを伝え合う児童の育成」
- (2) 豊かな心と健やかな体の育成
- (3) 環境教育及び学校環境の整備
- (4) 開かれた学校づくり

特色ある学校づくりの推進

次のような取組を通して、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図ります。

- (1) 一人一人が分かる学習の推進

- ・教科担任制（3～6年理科、5、6年図工）
- ・ブロック（低・中・高）での交換授業
- (2) 体験学習の充実（外部指導者を招聘）
- ・6年 異文化交流、ミシン、調理、裁縫
- ・5年 米作り（代かき→田植え→収穫→しめ縄）
- ・4年 福祉体験（車椅子、手話、点字、アイマスク）
- ・3年 公民館サークルとの交流
- ・2年 まちたんけん
- ・1年 昔遊びの会
- ・すべての学年で、農作物づくり（長ネギ等）
- (3) 縦割り班活動の充実
- ・縦割り遊び、縦割り清掃の実施
- ・高根まつり・全校遠足
- (4) 地域と連携した体力向上の推進
- ・地区スポーツ協会による指導（持久走練習等）
- ・高根中陸上部による陸上競技の支援

今年度の研究課題

これまで通り自ら進んでコミュニケーションを図る児童の育成を目指します。今年度から思考力・判断力・表現力に重点を置き、子供たちが社会に出た時に必要な力を育てるための研究を国語科で進めていきます。

研究内容

- (1) コミュニケーション力を育てる国語科の授業スタイル
 - ・コミュニケーション力を高めるための要素
 - ・児童が安心してコミュニケーションを図ろうとする国語の授業スタイルや手立て
- (2) 校内授業研究会の充実
 - ・KJ法を取り入れたグループ協議の導入
 - ・PDCAサイクルに基づく授業研究



高萩北小学校



所在地	〒350-1203 日高市大字旭ヶ丘800番地
電話番号	042-985-2020
開校記念日	11月2日
教職員数	33人
児童数	579人
学級数	21学級・通級指導教室
校長	橋本 泰伸
教頭	佐渡 満好

学校の沿革・特色

本校は、学校応援団や見守り隊等、地域や保護者の皆様に支えられ豊かな教育活動を展開しています。

日々の学習や生活指導を大切にして、全職員が力を合わせ組織的に取り組んでいます。

経営の基盤を「安心で安全な楽しい学校」とし、教職員、保護者、地域の協力体制を構築し、一人一人の子供の幸せを願い追求することを共通理解し、児童の育成に取り組んでいます。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

夢・笑顔・元気いっぱいの学校

～想像力豊かな児童の育成と創造力溢れる学校づくり～

- かしこく 「言葉を大切にする子」
- あたたかく 「気持ちのやさしい子」
- つよく 「自分に負けない子」

2 学校教育目標の具現化

- かしこく（知）
 - ・学習指導要領に基づく教育過程の円滑な実施と評価の実践
 - ・学ぶことが楽しいと感じる授業の実践
 - ・学年、学級経営の充実
 - ・特別支援教育の推進
 - ・学習環境の整備
 - ・校内研究、研修の推進
- あたたかく（徳）
 - ・規律ある態度と豊かな心の育成
 - ・人権教育の推進
 - ・道徳教育の推進
- つよく（体）
 - ・体力向上の推進
 - ・安全教育の推進

3 今年度の重点

◎「凡事徹底＝当たり前のことを当たり前に行う」
～時と場に応じた服装・言葉・態度の徹底を図る～

特色ある学校づくりの推進

1 目指す児童像

- ①自ら学び、自ら考え、自分の思いを表現できる
- ②人の意見を聞いて、自分で正しく判断し、行動できる
- ③学んだことを日常生活に生かすことができる
- ④相手の気持ちを考えて、仲良く協力し合える
- ⑤命を大切にする
- ⑥「ありがとう」「すみません」の気持ちを大切にして生活する
- ⑦健康や安全に気をつけて生活できる
- ⑧自分のめあてを持って、楽しみながら進んで運動できる
- ⑨困難にあってもくじけずに、最後まで頑張れる

2 目指す学校像

- ①学ぶ喜びを味わえる学校
- ②多様な考え方を大切にする学校
- ③思いやりがあり、明るくさわやかな学校
- ④活力がみなぎり、日々成長する学校
- ⑤安心・安全・清潔感のある学校

3 めざす教師像

「強い情熱・教育のプロとしての自覚・総合的な人間力」

- | | | | |
|---------|------|------|------|
| 【強い情熱】 | ・向上心 | ・探究心 | ・挑戦心 |
| 【教育のプロ】 | ・積極性 | ・創造性 | ・計画性 |
| 【人間力】 | ・協働力 | ・組織力 | ・包容力 |



武蔵台小学校



所在地	〒350-1255 日高市武蔵台五丁目1番1号
電話番号	042-982-2221
開校記念日	2月10日
教職員数	15人
児童数	204人
学級数	9学級
校長	久米 隆寛
教頭	澤田 秀一

学校の沿革・特色

本校は昭和55年4月に高麗小学校から分離開校し、43年目を迎えました。地域は着実に高齢化が進み、児童数は年々減少しています。

多峯主山の北、高麗丘陵の高台に広がる武蔵台及び横手台地区の住宅地の中に位置し、周囲を奥武蔵の山々に囲まれています。四季の自然の変化が美しく、季節の風を感じられます。学校敷地内でも、野鳥のさえずり、四季折々の自然の変化も見られ、ビオトープは動植物の観察等にも活用されています。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

ともに〇なかよくする子(徳) 〇かながえる子(知)
〇じょうぶな子(体) 〇かんだうする子(情)

2 学校経営の基本理念

「ともに学び、ともに生きる教育」を目指し

〇第一義的に子供たちにとって是非かを判断の基準とします。

〇子供たち一人一人に、未来を生き抜くために必要な力を育てます。

〇教育活動の効果を高めるための環境整備を進めます。

〇家庭や地域との相互理解や協力を深め、地域とともにある学校であり続けます。

〇学校の組織的実践力(学校力)を向上させ、最大限の効果を生み出します。

3 目指す学校像・児童像・教職員像

学校像：『生き生きと学び高め合う美しい学校』
～夢いっぱい・笑顔いっぱい・花いっぱい～

児童像：『未来を生き抜く子』

教職員像：『児童のよさを伸ばし、よさを活かして「生きる力」をはぐくむ教職員』

4 目指す学校像に迫るための手立て(重点)

(1) 小中一貫校開校準備の推進

- ① 学びの変化への対応と周知
- ② 引越・学習環境・体制の整備

(2) わかる楽しさ、わかる喜びのある学校

- ① タブレットを活用したわかる授業の実践
 - ② 学力向上に結びつく家庭学習指導
 - ③ より質の高い言語環境の提供
 - ④ エバーサステナブルに基づく教育環境の整備
 - ⑤ 学習規律の徹底と学習意欲の喚起
 - ⑥ 道徳科の趣旨に基づいた指導の展開
- (3) 心のふれあいのある学校
- ① 人権教育の充実(いじめの絶無)を含む
 - ② 縦割り活動の工夫
 - ③ 生徒指導委員会・教育相談ケース会議
 - ④ 望ましい学習・生活習慣の定着
 - ⑤ 清掃指導の充実
- (4) 美しく秩序ある学校
- ① 学習環境・言語環境の整備
 - ② 会議資料の適正化とPDCAの実践
 - ③ 全教科・領域で見える化
 - ④ 目標の連鎖(自己評価-)
- (5) 安全安心な学校
- ① 新型コロナウイルス感染防止対策
 - ② 登下校時の安全推進
 - ③ 安全点検の工夫
 - ④ 学校保健委員会の工夫
 - ⑤ 体を鍛える指導と場の工夫
- (6) 地域とともに歩む学校
- ① 地域学校協働本部設置への協力と地域学校協働活動の周知(HP等)
 - ② 学校運営協議会の見える化
 - ③ 可能な範囲で保護者・地域公開の実施

特色ある学校づくりの推進

- 1 9年間を見通した系統的な教育課程の実施
- 2 生き生きと輝く子を育てる日課表の実施
- 3 地域交流広場の設置
- 4 ビオトープ・タイヤ木山の活用

今年度の研究課題

「コミュニティ・スクールを基盤とした義務教育学校開校の研究」



高麗中学校



学校の沿革・特色

市のシンボル日和田山、500万本の曼珠沙華が見事な巾着田、高麗神社をはじめとする1300年の歴史と文化に富んだ高麗の里、教育に高い関心を寄せる地域社会と恵まれた環境の中で本校の特色ある教育が展開されています。

①「ノーチャイム」②「全力清掃」③「あいさつ」④「伝統の学校行事」⑤「校歌」の5つを自分たちの誇りとする生徒たちが、自律の精神に富んだ明るい学校生活を送っています。小中一貫教育を推進する中で、自然を愛する心が脈々と受け継がれている「河川清掃」、2年生全員が自分の生き方や夢を発表し合う「立志式」など、50年以上の伝統を持つ行事を継続し、豊かな心を育てています。

学校教育目標と今年度の重点

- 1 学校教育目標
よく学び心豊かにたくましく
- 2 めざす生徒像 「〇〇で輝く高麗中生！」
 - ・高麗に誇りをもつ生徒（郷育）
 - ・志を立て、自ら進んで学ぶ生徒（知育）
 - ・まごころをもって人と接する生徒（徳育）
 - ・高い目標に積極的に挑戦する生徒（体育）
- (1) 高麗に誇りをもつ生徒（郷育）
 - 小中一貫教育の推進を通して、郷土高麗に誇りをもつ生徒の育成を図る
- (2) 志を立て、自ら進んで学ぶ生徒（知育）
 - 自主・自立を身につけた生徒
 - 学ぶ楽しさが分かる生徒
- (3) まごころをもって人と接する生徒（徳育）
 - 礼儀と感謝を重んじる生徒
 - 一人一人のよさを認め合う生徒（人権尊重に立った教育）
- (4) 高い目標に積極的に挑戦する生徒（体育）
 - ねばり強く挑戦する心身共にたくましい生徒
 - 自分のよさを理解し、自信を持っている生徒
- 3 目指す学校像
 - (1) 地域から愛され、信頼される学校
 - ・生徒にとっていきがいのある学校
 - ・保護者、地域の人が子どもを通わせてよかった通わせたいと思う学校
 - ・教職員が勤めてよかったと思う学校

所在地	〒350-1246 日高市大字梅原350番地
電話番号	042-989-1017
開校記念日	5月2日
教職員数	14人
生徒数	119人
学級数	5学級
校長	大里 治泰
教頭	山本 哲也

- (2) 明るく楽しく活気ある学校
- (3) 美しく豊かな環境に包まれた学校

4 今年度の重点

ミッション「ミラクル高麗中 奇跡を起こせ！」

- (1) 確かな学力の育成
指導法の工夫改善（主体的・対話的で深い学び）を図り、確かな学力の向上を図る・タブレット端末を活用した家庭学習の充実・基礎基本の徹底と学習規律の確立・個に応じた指導法の改善
- (2) 豊かな心の育成
伝統ある学校行事の充実・地域の人や地域の自然を生かした環境教育の実践活動の推進・道徳的実践力の育成・生徒の、生徒による、生徒のための生徒会活動の推進・積極的な生徒指導
- (3) 小中一貫教育の推進
学校運営協議会の連携と協力推進（年間5回）
小学校や地域との連携（小中授業交流、児童生徒間の交流、小中PTA・高麗コミュニティ会議・青少年健全育成会議）
- (4) 体育的活動の充実と健康教育の推進
基本的生活習慣の確立と基礎体力の向上、食育も含めた健康教育の充実
- (5) 安心安全な学校、潤いのある環境づくり
生徒が成長する環境づくり、安全点検の定例化・安全指導の充実

特色ある学校づくりの推進

- 【郷土色を持つ、明るく特色ある学校】
- 高麗のよさを語る生徒の育成（郷育）
（立志式・河川清掃・小中あいさつ運動）
 - 基本的生活習慣・自律の態度の育成
（①ノーチャイム②全力清掃③しっかりあいさつ④高らかに校歌を歌える高麗中生）
 - 学ぶ喜びが感じられる学校
（伸びる喜び、わかる喜び、生きる喜び）
 - 心の交流（安全と信頼関係）がある学校
（地域行事への参加と協力・ボランティア活動への参加と交流）

【本年度の研究課題】

見方・考え方を働かせる授業の研究
～学びの過程を重視する授業づくり～



高麗川中学校



所在地	〒350-1205 日高市大字原宿49番地
電話番号	042-989-1158
開校記念日	11月15日
教職員数	29人
生徒数	455人
学級数	15学級
校長	青木 敏恵
教頭	大山 雅久

学校の沿革・特色

校門から中庭中央の「大けやき」が、創立以来の歴史を象徴しています。無言清掃が徹底され、校舎を綺麗に維持しようとする生徒一人一人の意識が浸透しています。小中共通目標として「ふるさとを愛し、自ら進んで学ぶ、心豊かな高麗川っ子」を学校運営協議会で設定し、9年間を見通した児童生徒の育成を目指し小中一貫教育を進めていきます。「できないをできるに変え、夢ある未来を拓く学校」を基本理念に、地域、保護者、学校が三位一体になった教育活動を展開していきます。

学校教育目標と今年度の重点

【校訓】 真実・協力・勤勉

【学校教育目標】 自立と貢献

【めざす学校像】

～誇れる学校、自慢できる学校～

- (1) 正義が通り、だれもが笑顔で安心して活動する学校（真実）
- (2) 主体的・対話的で深い学びにより、学ぶ喜びを味わえる学校（勤勉）
- (3) 地域に期待され、信頼される学校（協力）

【めざす教師像】

～できないをできるに変える教師～

- (1) 教育に情熱を持ち、生徒と本気で向き合う教師
- (2) 生徒と感動を共有する心豊かな教師
- (3) 研究と修養に努め、自己変革する教師

【めざす生徒像】

～夢ある未来を拓く生徒～

- (1) 進んで学ぼうとする意欲をもち、強い意志で行動できる生徒（自立）
- (2) 豊かな感性を有し、思いやりをもち、社会に貢献できる生徒（貢献）

特色ある教育活動

- (1) 豊かな生徒会活動
 - ・生徒会憲章、生徒会スローガンを軸にした生徒会活動
 - ・地域ボランティア活動への参加
- (2) 静と動を大切にした学校生活
 - ・無言、隅々、気づき清掃
 - ・朝読書とチャイム前着席
 - ・さわやかな挨拶
- (3) 主体的な部活動・一致団結する行事
 - ・互いに磨き合い、鍛え合う部活動
 - ・絆を深める体育祭・合唱祭

今年度の研究課題

- ◎地域・保護者・学校が連携しあい、学ぶ意欲を高める児童生徒の育成～コミュニティ・スクールを基盤とした施設分離型小中一貫教育の推進～
- (1) 学校運営協議会を確実に実施し地域・保護者学校の連携を深める。
 - (2) 小中共通目標「ふるさとを愛し、自ら進んで学ぶ、心豊かな高麗川っ子」を目指し、小中一貫教育を推進する。
 - (3) 学校運営協議会と地域学校協働活動推進員を核とした連携により、地域学校協働活動を実施する。



高萩中学校



所在地	〒350-1213 日高市大字高萩792番地 1
電話番号	042-989-2146
開校記念日	4月28日
教職員数	24人
生徒数	320人
学級数	11学級
校長	河村 康郎
教頭	川口 聡

学校の沿革・特色

本校は、昭和22年4月高萩飛行場跡地に開校し、昭和28年現在地に移転、昭和54年新校舎となり、今年開校76年目を迎えます。

「みんなで創る笑顔あふれるおらが地域の学校」を目指す学校像、また「ふるさとを愛し、生きていく力を育む萩っ子」を高萩小中学校での目指す児童生徒像とし、小中一貫教育を推進しています。

また、開かれた学校として平成31年4月より、コミュニティ・スクール制度を導入しています。

学校教育の目標と今年度の重点目標

【学校教育目標】賢く 優しく 逞しく

【今年度の重点】

① 開かれた学校

- コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の実施
- PTAや地域住民と連携した地域貢献活動の実践
- 生徒の活動が伝わる教育活動の実施

② 確かな学力の向上

- 「学びに向かう力・人間性等」の涵養
 - ・学習方略を意識した授業実践
- ※「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」
 - ・9年間を見通した非認知能力の育成
 - ・「できた、わかった、認められた」と感じられる授業展開の工夫（UD、特別支援教育の視点を生かす）

○主体的・対話的で深い学びの実現

- ・互いの考えを深め合う場の設定

○基礎学力の定着

- ・Chromebookを活用したオンライン授業と家庭学習の充実

③ 豊かな心の育成

- 自他を大切にすることを育む教育活動の展開
 - ・コロナ禍においても絆を育む教育活動の推進
 - ・いじめや暴力を許さない学校の風土づくり
 - ・学級活動、生徒会活動の充実（為すことによって学ぶ）
- 積極的な生徒指導の充実（自己有用感の醸成）
- 教育相談の充実（いじめ、悩み事の早期発見・早期解決）
 - ・SNS等の安全な利用についての啓発を実施
- 体験活動、ボランティア活動の充実

④ 健やかな体を育む環境整備

- 鍛え、高めあう活動の充実
 - ・家庭との協力による望ましい生活習慣の定着
 - ・計画的な部活動、体育的活動の実施（健康増進と体力向上）
- 清潔で落ち着いた学校の環境づくり
 - ・きれいな学校を次世代の後輩に渡すための清掃・美化活動
- 安全教育の充実と危機管理の徹底
 - ・避難訓練、引き渡し訓練、メール配信の実施
 - ・交通安全教育の実施・安全点検の実施と修繕対応

⑤ 教職員の資質向上

- 学校研究の推進（学力向上について）
 - ・高萩小の校内研修との連携
- 校内研修の充実（指導者を招聘しての研修）
- 外部研修への積極的な参加

特色ある学校づくりの推進

本校では、環境について配慮し、資源回収、地域清掃生徒会主催の通学路清掃等を行っています。また、ボランティア活動にも積極的に参加をしています。

今年度の研究課題

「小中一貫教育における学力向上の取り組み ～学びに向かう力・人間性の育成～」の研究に取り組んでいます。



高根中学校



所在地	〒350-1227 日高市大字女影1180番地
電話番号	042-985-3633
開校記念日	11月15日
教職員数	18人
生徒数	140人
学級数	8学級
校長	三芳 雅彦
教頭	阿部 武晴

学校の沿革・特色

本校は、今年で開校40年目を迎えました。生徒数は140人、各学年2学級、特別支援学級2学級の小規模校です。学校周辺は四季折々の花や鳥など豊かな自然にあふれています。

生徒は明るく素直で「話し合い活動の充実」と「成功体験の充実」を今年度の特別活動の重点とし、生徒会を中心に様々な行事に積極的に取り組んでいます。

職員は、「使命感と愛情に溢れる教師」を目指し、目指す学校像である「未来を生き抜く力を育てる世界に誇れる美しい学校」の実現に向けて、日々励んでいます。

地域や保護者はとても協力的であり、様々な行事に進んで参加してくださっています。

- ④ 健康教育・学校保健委員会の工夫
- ⑤ ライフスキル教育の工夫

(4) 学校経営の効率化

- ① 職員会議の効率化
- ② 校務支援ソフトの活用研究
- ③ 全教科・領域で見える化
- ④ 目標の連鎖（人事評価）
- ⑤ 校内研修の組織化

(5) 安心安全の確保

- ① 学校教育環境の充実と整備の推進
- ② 施設の点検整備と事故防止の推進
- ③ 教育環境における
衛生管理・危機管理の推進

学校教育目標と今年度の重点

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成

1 今年度の重点

(1) 学力の向上

- ① 9年間を見通した学力向上計画の作成
- ② わかる授業の実践と学びの定着
- ③ 学力向上を目指した指導方法の工夫改善
- ④ 学びに向かわせる取り組みの実践
- ⑤ 夢の実現に迫る進路指導の実践

(2) 徳力の向上

- ① 9年間を見通した徳力向上計画の作成
- ② 学級・生徒会活動の充実
- ③ 人権教育、道徳の時間の充実
- ④ 体験活動の充実
- ⑤ 清掃指導の充実
- ⑥ 生徒指導・教育相談の推進
- ⑦ 学校内生徒組織の再編計画

(3) 体力の向上

- ① 9年間を見通した体力向上計画の作成
- ② 体育的行事の工夫
- ③ 体力向上に向けた環境整備

(6) 地域とともに歩む学校

- ① 青少年健全育成の会との連携
- ② 学校の地域公開
- ③ 小学校及び地域との連携
- ④ 学校運営協議会の活性化

特色ある学校づくりの推進

- 1 学力・徳力・体力向上3部会の活動
各部会で様々な取組を実践し、全職員で生徒のためになることを実行します。
- 2 体験活動の充実
資源回収活動、地域清掃活動などを通し、「生きる力」の育成を図ります。
- 3 小中連携の推進
小中合同のあいさつ運動や研修会、9年間を見通した教育課程等、高根小学校との連携を図った取組を推進します。

今年度の研究課題

今年度は「9年間を見通した児童生徒の育成」を学校研究課題に位置づけて、令和6年義務教育学校開校に向けた児童生徒の自治能力の育成、特別活動の新しいあり方についての研究を推進していきます。



高萩北中学校



所在地	〒350-1203 日高市大字旭ヶ丘181番地 1
電話番号	042-985-2112
開校記念日	11月 2 日
教職員数	27人
生徒数	385人
学級数	13学級
校長	島津 芳久
教頭	永島 慎嗣

学校の沿革・特色

昭和20年12月 1 日、60万坪余りの飛行場跡地に124人の高萩開拓団が入植し、幾多の困難を乗り越えて旭ヶ丘が拓かれました。この緑多き地に昭和59年4月 1 日に高萩中学校から分離し、高萩北中学校は514人・13学級にて開校しました。生徒数は平成元年を境に減少傾向であり、今年度は385人・13学級となっています。保護者は、学校への関心が高く協力的であり、PTA活動や地域内の活動も盛んに行われています。また高萩北地区では、青少年健全育成の会を中心に、幼保・小・中・高の連携でBJプロジェクトを推進しています。

校区の北から南に「鎌倉街道」、東には「日光街道杉並木」があり往年の歴史を物語っています。また圏央道や振興住宅、大型スーパー等も誘致され現代的な発展も遂げています。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育の目標

- 自立・・・自己実現にチャレンジする
 - 自分の考えや行動に責任を持つ
 - 他人の気持ちを考えられる
- 創造・・・新しい発想や工夫で問題を解決し、新しい「価値」を生み出す
 - 興味・関心、探究心を大切にする
- 貢献・・・誰かのために役に立つ
 - 利己から利他への価値観の転換
 - 人間性の成長

2 今年度の重点目標

(1) 開かれた学校づくり

- コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の実施
- PTAや地域住民と連携した地域貢献活動の実践
- 生徒の活動が伝わる教育活動の実施

(2) 確かな学力向上

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 基礎学力の定着

(3) 豊かな心の育成

- 自他を大切にする心を育む教育活動の展開
- 積極的な生徒指導の充実
- 教育相談の充実
- 学級活動、生徒会活動の充実

(4) 健やかな体を育む環境整備

- 清潔で落ち着いた学校の環境づくり
- 鍛え、高め合う活動の充実
- 安全教育の充実と危機管理の徹底

(5) 教職員の資質向上

- 教師力、授業力の向上
- 校内研修の充実
- 外部研修への積極的参加

今年度の研究課題

- 研究主題
新学習指導要領に対応した学習指導と評価の在り方について
～生徒同士の学び合いを生む授業を目指して～



武蔵台中学校



学校の沿革・特色

本校は平成元年4月1日、高麗中学校から分離して開校し、今年度で34年目を迎えます。開校記念日は校章を制定した11月22日です。

学区は、こま武蔵台団地と西武横手台団地です。

校舎は高台にあり、屋上の標高は177メートルで眺望がよく、晴天時には筑波山まで見渡せます。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

- 明るく心豊かな生徒
- 自ら学び深く考える生徒
- ねばり強くやりぬく生徒

2 目指す生徒像

(1) 明るく心豊かな生徒

- ・明るく元気な挨拶ができる生徒
- ・相手の気持ちを考えて行動することができる生徒
- ・福祉やボランティア活動等で地域に貢献できる生徒

(2) 自ら学び深く考える生徒

- ・自ら課題を見つけ、進んで学習に取り組むことができる生徒
- ・学習や諸活動などに協力して取り組むことができる生徒
- ・向上心を持ち、自分を高めるためにチャレンジできる生徒

(3) ねばり強くやりぬく生徒

- ・一度自分で決めたことは、最後までやりぬくことができる生徒
- ・丈夫な体と強い意志を持ち、礼儀正しく、より高い目標に挑戦することができる生徒
- ・体力の向上に進んで取り組むことができる生徒

所在地 〒350-1255

日高市武蔵台六丁目150番地1

電話番号 042-982-3161

開校記念日 11月22日

教職員数 16人

生徒数 116人

学級数 6学級

校長 秋馬 信之

教頭 荒川 宗近

3 今年度の重点

- (1) 生徒一人一人に応じた学力の向上を目指す
(個々の学力向上)
- (2) タブレット端末を効果的に活用した授業の充実を目指す
(質の高いオンライン授業)
- (3) 心豊かな生徒の育成を目指す
(道徳教育の充実)
- (4) 施設、設備、学習環境(教室等)のUD化を目指す

特色ある学校づくりの推進

1 生徒会活動

『挨拶で明るい学校にする。一人一人の意見で活動を活発にし、より良い学校にする』を重点目標に、自治的活動の活発化をはじめ、異学年交流やボランティア活動、地域との交流を推進しています。

2 学校行事

生徒が達成感や成就感を味わい、自他の成長が実感できる学校行事を目指しています。

3 人権教育・道徳教育

人権教育週間、人権教育月間における指導や一貫性のある道徳教育の展開により、生徒の人権感覚及び道徳的実践力の育成を目指しています。

4 花いっぱい運動

学年ごと年2回、季節の花を植えて育て、潤いのある学習環境づくりに取り組んでいます。

今年度の研究課題

『自ら学び深く考える生徒の育成～主体的・対話的で深い学びの実現を目指した学習指導の工夫・改善』を研究課題として研究を推進しています。

教育センター

教育に関する専門的・技術的事項の調査研究、教育関係職員の研修、学校訪問及び就学相談等により教育の充実と振興を図ります。また、幼児、児童及び生徒の教育上の問題に関する相談にあたり、子どもたちがより良く成長するための支援活動として教育相談を行います。

1 教育に関する専門的・技術的事項の調査研究（委嘱研究委員会）

市内小・中学校の教員及び関係機関の教職員等を構成員とする委員会を設置し、各種の調査及び研究を行っています。

(1) 体力向上推進委員会 （8人） 年5回

児童生徒の体力等の調査、体格、学校事故等の分析と対策

(2) 社会科副読本検討委員会（5人） 年6回

資料収集によるデータ更新や内容充実のための改訂・追加作業

(3) 学力向上推進委員会 （8人） 年6回

児童生徒の学力向上を目指した全国・県学力学習状況調査等活用による指導法の工夫改善

(4) 情報教育推進委員会 （8人） 年5回

ICTを活用した教育の推進と充実を図るため、教育の情報化の課題を分析と対策

2 教育関係職員の研修

市内小・中学校の教職員の資質向上を図るため、各種の研修を実施しています。

○臨任教員・任期付教員研修会：教育公務員としての自覚認識、指導力の向上等

○生徒指導・教育相談中級研修会：教育相談に関する講義、演習、協議等

○特別支援教育講演会：児童生徒の発達障がいへの理解とその効果的な支援

○学級経営学習会：学級運営に関する講義、演習、協議等

○教育講演会：喫緊の教育課題についての講演

○小・中学校英語教育研修会：小・中学校の連携について、授業の進め方についての講義、協議、研究授業等

3 教育相談活動

幼児、児童及び生徒の教育上の問題や本人、保護者及び教職員の教育相談に対応します。

(1) 相談方法

○電話相談及び面接相談：教育相談員2人、臨床心理士2人

(2) 活動内容

①幼児、児童及び生徒のための教育上の問題や、本人、保護者及び教職員の教育相談にあたり、学校教育の向上に努めること。

②不登校児童及び生徒の相談及び支援にあたり、学校復帰を目指すこと。

③教育相談についての調査研究を進めること。

④各学校の教育相談活動充実のための情報を提供すること。

⑤「広報ひだか」を通じて、市民に対して、教育相談的な見方や考え方についての情報を提供すること。



教育相談室

(3) 相談及び活動の日時等

①対 象：幼児、児童、生徒、保護者及び教職員

②相談日：毎週月曜日～金曜日 午前10時～午後5時

4 学校適応指導教室—ユリイカー—

長期間欠席状態にある市内小中学校の児童・生徒に対し、教育相談を中心とした自立への支援を通して、学校への復帰を目指している教室です。

(1) 組 織

不登校児童及び生徒のための学校適応指導教室：教育指導員 2人

(2) 活動内容

①不登校児童及び生徒の相談及び支援にあたり、学校復帰を目指すこと。

②不登校児童及び生徒の保護者の相談にあたり、家庭との連携を深めること。

③不登校児童及び生徒の学校復帰のための支援方策に関する調査研究を行うこと。

(3) 教室の開設の日時等

①対 象：市内小・中学校の児童及び生徒

②開設日：毎週月曜日～金曜日 午前10時00分～午後2時30分

5 就学に関する事業

就学支援委員会を年5回開き、委嘱した就学支援委員（25人）により、就学に関する相談等の就学全般について協議し、関係機関等と連携を図り、望ましい就学への支援を行っています。

6 A E T（英語指導助手）配置事業

英語教育の充実及び国際理解教育の推進を図るため、7人のAETを配置しています。各中学校の指導だけでなく、小学校外国語科・外国語活動の指導も行っています。生きた英語を通して、担当教員の資質の向上を図り、児童生徒の英語に対する興味及び関心を高め、コミュニケーション能力の育成及び向上を図ります。

7 小学校外国語活動推進事業

AETと担任とのチーム・ティーチングの形で、中学年で年間35時間の外国語活動、高学年で年間70時間の外国語の授業を実施しています。外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指します。

8 海外留学擬似体験事業

英語でのコミュニケーションへの興味・関心を高め、学習意欲の高い中学生を育むため、市内留学として英語指導助手と英語のみで会話をしながら、海外留学中の様々な場面の擬似体験を行います。

9 English日高塾（英語検定対策講座）

英語検定3級以上の合格を目指すため、試験対策として、筆記試験及び面接試験に向けたEnglish日高塾（英語検定対策講座）を実施します。

10 放課後日高塾

小学3年生を対象に、各地区の学校や公民館で放課後日高塾を実施します。地域講師の方と共に、宿題や問題集に取り組む時間を提供する補習の場です。

学校給食

学校給食は、児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供することにより、心身の健全な発達に資することや食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たしています。

＜学校給食法第2条抜粋＞ 学校給食の目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

1 学校給食センターの概要（令和4年4月現在）

区 分	学校給食センター		所在地
対 象 校	小学校 6校	中学校 6校	日高市大字鹿山19番地
給 食 数	2,717食	1,704食	電話番号 (042)985-3600
従事者数	所長 1人		FAX番号 (042)985-3602
	事務職員 1人		
	事務補助員（会計年度任用職員） 1人		
	学校給食栄養管理者 2人		
	業務員 1人		
	調理員 4人		
	調理補助員（会計年度任用職員） 25人		

2 令和4年度事業

給食実施計画

区 分	期 間	
	小 学 校	中 学 校
第1学期	4月12日～7月19日	4月12日～7月19日
第2学期	9月1日～12月21日	9月1日～12月21日
第3学期	1月12日～3月20日	1月12日～3月22日
実質給食数	186回	186回

学校給食費

区 分	給 食 費	1食当たり
小学校	3,800円	224円
中学校	4,700円	277円

主食サイクル

区 分	1週間当たり
パ ン	0.5回
米 飯	4.0回
め ん	0.5回

《さまざまな取り組み》

- ① 給食の試食会 保護者を対象に、学校給食への理解を深めるための試食会を実施します。
- ② リクエスト給食 小学6年生と中学3年生を対象に、複数の献立の中から投票で選択する「リクエスト給食」を実施します。
- ③ アレルギー対策 食物アレルギーを有する児童生徒に対し、食物アレルギー対応食の提供を実施します。
- ④ 学校訪問 1月下旬の「全国学校給食週間」中に学校を訪問し、食に対する関心を高めるよう働きかけをします。
- ⑤ 弁当の日 食材や食事を作ってくれる人への感謝の気持ちを育てるため、各自が弁当を持参する「弁当の日」を実施します。
- ⑥ 地場産物の使用 「うど」などの地元農産物を使った献立、市の地元農家の栽培した「とうもろこし」などを提供します。

《学校給食費について》

学校給食費は食材の購入費用に限定して使われ、光熱水費や学校給食センターの運営費は全て市で負担しています。

学校給食費(月額)の推移

改定時期	小学校	中学校
昭和 47 年 10 月	1,200 円	1,500 円
昭和 49 年 1 月	1,500 円	1,850 円
昭和 49 年 9 月	2,000 円	2,500 円
昭和 51 年 4 月	2,300 円	2,800 円
昭和 53 年 4 月	2,600 円	3,200 円
昭和 56 年 4 月	3,000 円	3,700 円
平成 3 年 4 月	3,300 円	4,000 円
平成 20 年 12 月	3,800 円	4,700 円



市制施行30周年記念「思い出の給食を食べよう」の献立（ココア揚げパン、カレーシチュー、ゼリーポンチ、牛乳）です。



令和3年度の「リクエスト献立」で小学校6年生と中学3年生から最もリクエストが多かった献立（中華めん、タンメンの汁、ドーナツ、牛乳）です。

教育費支援

1 就学援助制度

日高市立の小・中学校に通うお子さんがいて、経済的に困りの保護者の方に対し、学校で必要となる諸経費（学用品費・給食費・医療費等）の一部を援助しています。

【対象者】

日高市に住所があり、市内の小・中学校に通うお子さんのいる世帯で、次のいずれかに該当し教育委員会が認めた人

- 1 世帯で働いている人全員の市民税が、非課税である場合又は減免を受けている場合
- 2 個人事業税又は固定資産税の減免を受けている場合
- 3 国民年金に加入している人全員の保険料が、掛金の免除を受けている場合
- 4 国民健康保険税が、減免又は猶予されている場合
- 5 児童扶養手当を受給している場合（※特別児童扶養手当は対象外）
- 6 上記1～5には該当しないが、生活保護程度の所得で経済的に困りの場合

【援助の内容】

	小学校		中学校		備考
	第1学年	その他の学年	第1学年	その他の学年	
新入学児童・生徒 学用品費等	54,060円	—	60,000円	—	認定された保護者へ入学前2月から支給
学用品購入費	11,630円		22,730円		7、12、3月の学期末に月割額を保護者へ支給 ただし、校外活動費は実績に基づく対象経費（交通費及び見学科等）のみ
通学用品費	—	2,270円	—	2,270円	
校外活動費 （宿泊あり）	3,690円（限度額）		6,210円（限度額）		
校外活動費 （宿泊なし）	1,600円（限度額）		2,310円（限度額）		
修学旅行費	22,690円（限度額）		60,910円（限度額）		終了後、実績に基づく対象経費（やむを得ない事情を除き全員が均一に支払った費用等）のみ保護者へ支給
学校給食費	3,800円（1か月の単価）		4,700円（1か月の単価）		実績に基づき、教育委員会より学校給食センターへ支払い
医療費	学校の健康診断による治療勧告に基づき、医療券を発行対象となる疾病は定められた疾病のみ（下記備考欄参照）				
日本スポーツ振興 センター共済掛金	460円（保護者負担分）				5月末までに、教育委員会が日本スポーツ振興センターへ支払い

【備考】

○学校給食費以外は年額記載のため、認定月によって支給額が異なります。

○5月以降の認定者は、（年額）/12×該当月数分を支給します。（学用品費・通学用品費）

○医療費に該当する定められた疾病は以下のとおりです。

トラコーマ・結膜炎・白癬^{はくせん}・疥癬^{かいせん}・膿疱疹^{のうほうしん}（とびひ等）・中耳炎^{まんせい}・慢性副鼻腔炎^{まんせいふくびくうえん}・アデノイド・齲齒^{うし}（むし歯）・寄生虫病（ぎょう虫卵保有を含む。）

2 入学準備金融融資制度

高等学校、専修学校、高等専門学校、短期大学、大学への入学に要する資金の調達が困難な保護者に対して、資金の融資をしています。

【対象者】

高等学校、専修学校、高等専門学校、短期大学、大学に入学を予定している人の保護者で、次の全ての条件を満たしている人

- 1 入学に要する資金の調達が困難なこと。
- 2 市内に住所を有していること。
- 3 市(区)町村税を滞納していないこと。
- 4 連帯保証人がいること。
- 5 返済能力があること。

※自己資金がある人や親族、知人、金融機関などから入学金等を全額調達できる人、国や県など他の奨学金や入学金等の制度を利用できる人は、この制度の対象にはなりません。

【融資の内容】

融 資 限 度 額	区 分	高等学校・専修学校・高等専門学校	短 期 大 学 ・ 大 学
	国・公立	15万円	40万円
	私 立	50万円	70万円
融 資 方 法	融資決定後、取扱金融機関から融資		
返 済 期 間	5年以内 ○希望により最初の6か月間、返済を据え置くことができます。 ○据置期間は、利子分のみの返済となります。 ○据置期間は、返済期間に含まれます。		
利 子	無利子 ○年度ごとに利子分を借受人に支給します。 ○延滞した分の利子については、借受人の負担となります。		
返 済 方 法	毎月、口座引き落とし ○繰上げ返済もできます。 ○返済が3か月間延滞すると、連帯保証人へ請求します。		



資 料

歴代の委員長	1
歴代の教育長	1
令和3年度教育委員会会議	2
教育委員会職員数	4
児童生徒数・学級数	5
未就学児数	5
児童・生徒の推移	6
令和4年3月中学校卒業者の進路状況	6
学校施設	7
指定文化財一覧・国登録有形文化財一覧	8
教育委員会関係機関一覧	9
教育委員会表彰	10
教育委員会関係略年表	11

歴代の委員長

氏 名	任 期
関 根 正 二	昭和30年 2月11日～昭和30年 5月23日
横 手 義 一	昭和30年 5月24日～昭和31年 9月30日
吉 野 正 雄	昭和31年10月 1日～昭和33年 6月30日
横 手 義 一	昭和33年 9月20日～昭和34年11月 8日
長 岡 礼 司	昭和34年11月 9日～昭和40年 3月31日
岡 上 孝	昭和40年 7月 5日～昭和40年 9月30日
水 村 平 吉	昭和41年 4月19日～昭和44年 9月30日
加 藤 倉 治	昭和44年10月 1日～昭和46年 9月30日
比留間 清治郎	昭和46年10月 1日～昭和48年 9月30日
大 沢 昭	昭和48年10月 1日～昭和53年 9月30日
犬 竹 喜 男	昭和53年10月 1日～昭和54年12月24日
大河原 栄 一	昭和54年12月27日～平成 2年10月11日
吉 本 健	平成 2年12月20日～平成 4年 9月30日
清 水 勇 三	平成 4年10月20日～平成10年 6月30日
石 井 照 代	平成10年 7月 1日～平成19年 6月24日
矢 次 健 志	平成19年 6月29日～平成28年 3月31日

※平成27年4月1日の法改正に伴う教育委員会制度の変更により委員長職は廃止となりました。

歴代の教育長

氏 名	任 期
国 分 一 雄	昭和30年 2月11日～昭和31年 9月30日
新 井 次 郎	昭和31年10月 1日～昭和43年 9月30日
加 藤 貞 治	昭和43年10月 1日～昭和51年 3月31日
中 島 照 光	昭和51年 4月12日～昭和56年 5月 2日
飯 野 五 郎	昭和56年 5月27日～平成 4年 3月31日
犬 竹 郷 美	平成 4年 4月 2日～平成12年 4月 1日
大 沢 幸 夫	平成12年 4月 2日～平成17年12月15日
早 川 康 弘	平成18年 4月 1日～平成25年 3月31日
佐 藤 信 弘	平成25年 4月 1日～平成28年 3月31日
中 村 一 夫	平成28年 4月 1日～

令和3年度教育委員会会議

NO	回数	件名	傍聴者数
1	令和3年第4回	報告第2号 専決処理について 報告第3号 専決処理について 議案第18号 日高市社会教育委員の委嘱について 議案第19号 日高市就学支援委員会委員の委嘱について	2人
2	令和3年第5回	議案第20号 日高市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 議案第21号 日高市人権教育推進協議会委員の委嘱について	2人
3	令和3年第6回	議案第22号 日高市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 議案第23号 日高市社会教育委員の委嘱について 議案第24号 日高市立図書館協議会委員の委嘱について	1人
4	令和3年第7回	議案第25号 日高市教育事務の点検評価に係る学識経験者の委嘱について	1人
5	令和3年第8回	議案第26号 令和3年度日高市一般会計補正予算（第5号）（教育委員会所管） 議案第27号 教育に関する事務の管理、執行の状況についての点検及び評価の結果に関する報告書について 議案第28号 日高市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則 報告第4号 専決処理について	0人
6	令和3年第9回	議案第29号 令和4年度当初教職員人事異動の方針について 議案第30号 日高市学校給食センター調理業務等の方針について 議案第31号 日高市学校給食センター運営委員会への諮問について	0人
7	令和3年第10回	議案第32号 日高市教育振興基本計画策定等委員会委員の委嘱について 議案第33号 職員の分限処分について	0人
8	令和3年第11回	議案第34号 日高市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則 議案第35号 令和3年度日高市一般会計補正予算（第7号）（教育委員会所管）	3人

9	令和3年第12回	議案第36号 職員の分限処分について 報告第5号 専決処理について 報告第6号 専決処理について	0人
10	令和4年第1回	議案第1号 令和3年度日高市一般会計補正予算(第12号)(教育委員会所管) 議案第2号 令和4年度日高市一般会計予算(教育委員会所管) 議案第3号 日高市学校設置条例の一部を改正する条例 議案第4号 日高市立公民館の使用に関する条例の一部を改正する条例 議案第5号 日高市立市民プールの使用に関する条例の一部を改正する条例 議案第6号 日高市横手台グラウンド条例の一部を改正する条例 議案第7号 日高市地域学校協働活動推進員設置要綱 議案第8号 令和4年度当初日高市立小・中学校長及び教頭の人事の内申について 報告第1号 専決処理について	1人
11	令和4年第2回	議案第9号 令和4年度日高市一般会計補正予算(第1号)(教育委員会所管) 議案第10号 令和4年度日高市教育行政重点施策の決定について 議案第11号 日高市立公民館の使用に関する条例施行規則の一部を改正する規則 議案第12号 日高市立図書館の設置及び管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則 議案第13号 日高市立市民プールの管理及び使用に関する規則の一部を改正する規則 議案第14号 日高市横手台グラウンド条例施行規則の一部を改正する規則 議案第15号 日高市学校体育施設等の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則 議案第16号 日高市教育委員会の権限に属する事務の決裁に関する規程の一部を改正する訓令 議案第17号 学校医の任免について 議案第18号 日高市スポーツ推進委員の委嘱について 議案第19号 日高市教育委員会職員の人事について	0人

教育委員会職員数

令和4年4月1日現在

	常勤職員	非常勤特別職	会計年度任用職員等	合計
教育委員会	3	0	0	3
教育総務課	14	30	27	71
学校教育課	10	102	11	123
生涯学習課	31	68	16	115
小学校	163	0	46	209
中学校	128	0	34	162
合計	349	200	134	683

※兼務は上席・主担当に計上しています。

※教育総務課には学校給食センター職員を、学校教育課には教育センター職員を、生涯学習課には各公民館職員及び図書館職員を含みます。

非常勤特別職（内訳）	人数	所管部署
教育委員	4	教育総務課
教育振興基本計画策定等委員会委員	10	教育総務課
学校給食センター運営委員会委員	16	教育総務課
学校医・学校歯科医・学校薬剤師	40	学校教育課
いじめ問題専門委員会	8	学校教育課
学校運営協議会委員	52	学校教育課
青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会委員	19	生涯学習課
社会教育委員	13	生涯学習課
文化財保護審議委員会委員	5	生涯学習課
スポーツ推進委員	23	生涯学習課
図書館協議会委員	8	図書館
合計	198	

会計年度任用職員、任期付職員（内訳）	人数	所属部署
一般行政事務員	2	教育総務課
給食調理補助員	25	教育総務課
教育指導幹	2	学校教育課
一般行政事務員	2	学校教育課
学習支援員	1	学校教育課
教育指導員	2	学校教育課
教育相談員	2	学校教育課
教育相談員（臨床心理士）	2	学校教育課
日本語指導員	1	学校教育課
ICT活用アドバイザー	3	学校教育課
図書整理員	2	学校教育課
一般行政事務員	1	生涯学習課
社会教育指導員	1	生涯学習課
埋蔵文化財調査作業員 ※5～7月から任用	(11)	生涯学習課
一般行政事務員	6	公民館
用務員	6	公民館
図書館司書	2	図書館
学習支援員	9	小学校
ふれあい相談員 ※中学校が兼任	(6)	小学校
特別支援教育補助員	27	小学校
初任者研修非常勤講師等	5	小学校
小一問題対応非常勤講師	2	小学校
給食運搬員	16	小学校
ふれあい相談員	6	中学校
免許外教科担任解消非常勤講師等	7	中学校
初任者研修非常勤講師等	4	中学校
特別支援教育補助員	0	中学校
妊娠養護教員対応非常勤講師	0	中学校
給食運搬員	9	中学校
合計	145	

児童生徒数・学級数

令和4年5月1日現在

学校名	児童・生徒数								学級数							
	通常の学級						特援 別学 支級	合 計	通常の学級						特援 別学 支級	合 計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			1年	2年	3年	4年	5年	6年		
高麗小	33	31	28	28	34	46	3	203	1	1	1	1	1	2	2	9
高麗川小	118	132	125	134	157	148	22	836	4	4	4	4	4	4	5	29
高萩小	70	94	80	94	95	90	17	540	2	3	3	3	3	3	4	21
高根小	27	25	19	23	37	31	20	182	1	1	1	1	1	1	3	9
高萩北小	81	72	104	97	103	102	20	579	3	3	3	3	3	3	3	21
武蔵台小	26	27	39	33	37	37	5	204	1	1	2	1	1	1	2	9
小学校計	355	381	395	409	463	454	87	2544	12	13	14	13	13	14	19	98
高麗中	38	43	36	\			2	119	1	2	1	\			1	5
高麗川中	137	153	153				12	455	4	4	4				3	15
高萩中	87	118	107				8	320	3	3	3				2	11
高根中	41	45	48				6	140	2	2	2				2	8
高萩北中	129	117	136				3	385	4	3	4				2	13
武蔵台中	32	36	44				4	116	1	1	2				2	6
中学校計	464	512	524				35	1535	15	15	16				12	58

未就学児数

令和4年5月1日現在

年齢等	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	
	R4.4.2~ R5.4.1	R3.4.2~ R4.4.1	R2.4.2~ R3.4.1	H31.4.2~ R2.4.1	H30.4.2~ H31.4.1	H29.4.2~ H30.4.1	H28.4.2~ H29.4.1	
高麗小		2	13	20	14	27	23	33
高麗川小		2	106	108	94	98	114	117
高萩小		3	56	64	62	71	83	88
高根小		2	15	24	23	17	22	21
高萩北小		4	47	46	55	54	59	71
武蔵台小		0	22	26	21	31	30	26
合計		13	259	288	269	298	331	356

児童・生徒の推移

令和4年5月1日現在

年度	小学校			中学校			児童・生徒 合計
	学校数	学級数	児童数	学校数	学級数	生徒数	
平成23	6	106	3,153	6	48	1,410	4,563
平成24	6	107	3,198	6	50	1,435	4,633
平成25	6	110	3,226	6	51	1,458	4,684
平成26	6	117	3,268	6	48	1,459	4,727
平成27	6	116	3,270	6	49	1,500	4,770
平成28	6	112	3,214	6	52	1,535	4,749
平成29	6	111	3,127	6	54	1,587	4,714
平成30	6	108	3,040	6	55	1,586	4,626
令和1	6	104	2,962	6	56	1,579	4,541
令和2	6	100	2,828	6	57	1,558	4,386
令和3	6	99	2,680	6	59	1,574	4,254
令和4	6	98	2,544	6	58	1,535	4,079

令和4年3月中学校卒業者の進路状況

区分				男	女	計
高等学校 等進学者	全日 制 本 科	県内	国立	1	3	4
			公立	189	171	360
			私立	45	41	86
		県外	国立	0	0	0
			公立	0	0	0
			私立	10	6	16
	小計			245	221	466
	定時 制 本 科	県内	公立	3	2	5
			私立	0	0	0
		県外	公立	0	0	0
	小計			3	2	5
	通信 制 本 科	県内	公立	0	2	2
			私立	7	4	11
		県外	公立	0	0	0
私立			5	10	15	
小計			12	16	28	
高等専門学校				1	1	2
特別支援学校				4	4	8
合計				265	244	509
専修・各種学校				0	0	0
就職者				1	0	1
家事従事・その他				1	2	3
卒業者総数				267	246	513
進学率				99.3	99.2	99.2

学校施設

(単位：㎡・m・人)

学校名	校舎面積						校地面積				屋内 運動場 面積 C	プール 延長	開校年月日	児童又 は生徒 人数 D	1人当たりの面積		
	鉄筋	木造	その他	計 A	普通 教室	特別 教室	建設 敷地	運動場	その他	計 B					校舎 A/D	校地 B/D	屋内 運動場 C/D
高麗小	3,898		75	3,973	866	930	7,982	13,414		21,396	702	25×13	M20. 12. 2	214	18.57	99.98	3.28
高麗川小	6,406		209	6,615	2,116	1,080	12,774	10,755		23,529	971	25×13	T 5. 8. 1	871	7.59	27.01	1.11
高萩小	5,455		20	5,475	1,666	924	7,482	12,261		19,743	971	25×13	M21. 3. 21	562	9.74	35.13	1.73
高根小	4,748		68	4,816	1,102	1,358	11,795	10,759	4,785	27,339	907	25×13	S48. 1. 1	198	24.32	138.08	4.58
高萩北小	5,051		145	5,196	1,620	849	12,450	11,343		23,793	1,078	25×13	S53. 4. 1	624	8.33	38.13	1.73
武蔵台小	5,551		88	5,639	1,567	1,159	14,778	9,852		24,630	936	25×13	S55. 4. 1	211	26.73	116.73	4.44
合計	31,109		605	31,714	8,937	6,300	67,261	68,384	4,785	140,430	5,565			2,680	11.83	52.40	2.08
高麗中	4,891		100	4,991	719	1,522	12,022	12,892	6,712	31,626	1,539	25×15	S22. 4. 1	120	41.59	263.55	12.83
高麗川中	5,128		136	5,264	1,226	1,576	9,837	13,171		23,008	1,546	25×15	S22. 4. 1	476	11.06	48.34	3.25
高萩中	4,796		55	4,851	1,102	1,442	8,435	16,030		24,465	1,566	25×15	S22. 4. 1	305	15.90	80.21	5.13
高根中	5,072		102	5,174	1021	1,480	6,920	19,081	8,623	34,624	1,534	25×15	S58. 4. 1	142	36.44	243.83	10.80
高萩北中	4,780		117	4,897	829	1,517	8,598	18,604		27,202	1,587	25×15	S59. 4. 1	405	12.09	67.17	3.92
武蔵台中	5,458		78	5,536	960	1,609	9,519	14,503	10,931	34,953	1,573	25×15	H元. 4. 1	126	43.94	277.40	12.48
合計	30,125		588	30,713	5,857	9,146	55,331	94,281	26,266	175,878	9,345			1,574	19.51	111.74	5.94

指定文化財一覧

	指定区分	種 類	名 称	員 数	所 在 地	指定年月
1	国	建造物	高麗家住宅	1棟	新堀850	S46. 6
2	国	工芸品	銅鐘	1口	新堀990-1	S37. 2
3	国	典籍	大般若経	456帖	新堀833	S38. 2
4	国	史跡	高麗石器時代住居跡	2基	台79-1	S26. 12
5	県	工芸品	応仁罌口	1口	新堀990-1	S29. 3
6	県	旧跡	女影ヶ原古戦場		女影	S36. 9
7	県	古文書	町田家文書	14通	新堀671	S37. 3
8	県	建造物	高麗神社本殿	1棟	新堀833	H4. 3
9	市	考古資料	四本木の板石塔婆	1基	原宿103	S55. 11
10	市	歴史資料	高麗氏系図	1巻	新堀850	S55. 11
11	市	書跡	徳川将軍寺領寄進状	12通	新堀990-1	S55. 11
12	市	書跡	徳川将軍社領寄進状	12通	新堀833	S55. 11
13	市	史跡	高麗王若光墓	1基	新堀990-1	S55. 11
14	市	建造物	聖天院山門	1棟	新堀990-1	S57. 12
15	市	典籍	勝音寺大般若経	600帖	栗坪184	S57. 12
16	市	史跡	台の高札場跡	1基	台121	S57. 12
17	市	無形民俗文化財	高麗神社の獅子舞		新堀833	S57. 12
18	市	無形民俗文化財	野々宮神社の獅子舞		野々宮146	S57. 12
19	市	無形民俗文化財	横手神社の獅子舞		横手509	S57. 12
20	市	無形民俗文化財	諏訪神社の獅子舞		栗坪239	S57. 12
21	市	有形民俗文化財	霞野神社の獅子舞諸道具	1式	女影444	S57. 12
22	市	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1軀	新堀990-1	S62. 4
23	市	彫刻	木造不動明王及び両脇侍像	3軀	新堀990-1	S62. 4
24	市	彫刻	木造観音勢至菩薩両立像	2軀	新堀990-1	S62. 4
25	市	工芸品	聖天院元禄四年銅鐘	1口	新堀990-1	S62. 4
26	市	彫刻	木造千手観音坐像及び両脇侍立像	3軀	栗坪184	S62. 4
27	市	無形民俗文化財	八坂神社の祭ばやし		上鹿山170-1	S62. 4
28	市	考古資料	大川戸家の宝篋印塔	1基	横手667	S62. 4
29	市	彫刻	満蔵寺木造不動明王及び両脇侍像	3軀	梅原266	H2. 3
30	市	有形民俗文化財	野々宮神社奉納相撲場付、関係資料	1基	野々宮146	H2. 3
31	市	建造物	駒形神社の本殿	1棟	高萩750	H2. 3
32	市	建造物	霞野神社の本殿付、剣道の懸額	1棟	女影444	H2. 3
33	市	建造物	三島神社の本殿	1棟	下大谷沢144	H2. 3
34	市	史跡	三枝氏歴代の墓	8基	女影1375の内	H2. 3
35	市	史跡	大寺廃寺跡		山根字下大寺1316の内	H2. 3
36	市	建造物	聖天院阿弥陀堂	1棟	新堀990-1	H2. 3
37	市	考古資料	高岡廃寺出土遺物	一括	栗坪92-2	H20. 3
38	市	考古資料	大寺廃寺出土遺物	一括	栗坪92-2	H20. 3
39	市	考古資料	若宮遺跡2・3次出土遺物(女影廃寺)	一括	栗坪92-2	H20. 3

国登録有形文化財一覧

	名 称	員 数	所 在 地	登録年月
1	旧新井家住宅主屋	1棟	高麗本郷245	H26. 4
2	旧新井家住宅客殿	1棟	高麗本郷245	H26. 4
3	旧新井家住宅納屋	1棟	高麗本郷245	H26. 4
4	旧新井家住宅南土蔵	1棟	高麗本郷245	H26. 4
5	旧新井家住宅北土蔵	1棟	高麗本郷245	H26. 4
6	旧新井家住宅石垣	1基	高麗本郷245他	H26. 4

※所在地は、日高市(大字)を省略しています。

教育委員会関係機関一覧

	名 称	所 在 地	電 話 番 号	F A X 番 号
1	日高市教育委員会	南平沢1020番地	989-2111	985-7792
2	高麗小学校	梅原 5 番地 1	989-1014	985-7741
3	高麗川小学校	南平沢335番地	989-0275	985-7740
4	高萩小学校	高萩800番地	989-2321	985-7195
5	高根小学校	中鹿山523番地 3	989-4982	985-7199
6	高萩北小学校	旭ヶ丘800番地	985-2020	985-7196
7	武蔵台小学校	武蔵台五丁目 1 番 1 号	982-2221	982-3265
8	高麗中学校	梅原350番地	989-1017	985-7120
9	高麗川中学校	原宿49番地	989-1158	985-7121
10	高萩中学校	高萩792番地 1	989-2146	985-7122
11	高根中学校	女影1180番地	985-3633	985-7123
12	高萩北中学校	旭ヶ丘181番地 1	985-2112	985-7124
13	武蔵台中学校	武蔵台六丁目150番地 1	982-3161	982-4155
14	高萩公民館	高萩691番地 1	989-2145	989-9471
15	高麗川公民館	南平沢1098番地 2	989-9110	989-9429
16	高麗公民館	栗坪92番地 2	989-2381	989-7967
17	高麗川南公民館	中鹿山81番地 1	989-1000	989-9768
18	高萩北公民館	旭ヶ丘997番地 1	989-7322	989-9948
19	武蔵台公民館	武蔵台五丁目 1 番 2 号	982-2950	982-0244
20	市立図書館	鹿山370番地20	985-5121	984-1081
21	教育センター	鹿山370番地20	985-5123	989-6322
22	文化財資料室	栗坪92番地 2	985-0290	985-8779
23	高麗郷民俗資料館	梅原 2 番地	985-7383	
24	学校給食センター	鹿山19番地	985-3600	985-3602
25	文化体育館(ひだかアリーナ)	南平沢1010番地	985-2090	985-2007
26	市民プール	南平沢1121番地		
27	北平沢運動場	北平沢1009番地		
28	横手台グラウンド	横手一丁目1000番地3		
29	西部教育事務所	川越市新宿町一丁目17番地17 ウエスタ川越公共施設棟4階	(049) 242-1805	(049) 242-1685

※住所は日高市（大字）を、電話番号・FAX番号は市外局番「042」を省略しています。

教育委員会表彰

年月日	種別		被表彰者
H24. 3. 22	教育振興表彰	団体	日高市音楽の集い実行委員会
H24. 3. 22	教育関係職員表彰	個人	2人
H24. 3. 1	児童生徒表彰	個人	12人
H25. 3. 1	児童生徒表彰	個人	16人
H26. 3. 17	教育関係職員表彰	個人	1人
H26. 3. 1	児童生徒表彰	個人	12人
H27. 3. 1	教育関係職員表彰	個人	4人
H27. 3. 1	児童生徒表彰	個人	12人
H28. 3. 1	教育関係職員表彰	個人	3人
H28. 3. 1	児童生徒表彰	個人	20人
H29. 3. 22	教育関係職員表彰	個人	2人
H29. 3. 1	児童生徒表彰	個人	13人
H30. 3. 23	教育関係職員表彰	個人	6人
H30. 3. 1	児童生徒表彰	個人	21人
H31. 3. 22	教育振興表彰	団体	ひ・まわり探検隊実行委員会
H31. 3. 22	教育振興表彰	個人	1人
H31. 3. 1	児童生徒表彰	個人	19人
R 2. 3. 19	教育振興表彰	個人	1人
R 2. 3. 19	教育振興表彰	団体	劇団どんぐり
R 2. 3. 19	教育関係職員表彰	個人	2人
R 2. 3. 1	児童生徒表彰	個人	20人
R 2. 3. 1	児童生徒表彰	団体	高萩中学校男子卓球部
R 2. 3. 19	教育関係職員表彰	個人	2人
R 3. 3. 1	児童生徒表彰	個人	21人
R 3. 3. 18	教育関係職員表彰	個人	4人
R 3. 3. 31	児童生徒表彰	個人	3人
R 4. 3. 1	児童生徒表彰	個人	26人

※平成24年3月22日以降の表彰から情報を掲載しています。

教育委員会関係略年表

年 月	事 項
明治20年12月	高麗小学校開校
21年3月	高萩小学校開校
大正5年8月	高麗川小学校開校
昭和22年4月	高麗中学校開校
22年4月	高麗川中学校開校
22年4月	高萩中学校開校
23年4月	高萩公民館開館（昭和49年1月現在地に移転）
27年11月	教育委員会発足
30年2月	高麗村と高麗川村合併により日高町となる
30年10月	高麗川公民館開館（昭和51年7月現在地に移転）
31年9月	高萩村が日高町に編入合併
31年10月	教育委員が任命制となる
35年4月	高麗公民館開館（昭和50年6月現在地に移転）
38年9月	小学校給食開始
38年11月	中学校給食開始
44年8月	旧体育館完成（平成14年5月文化体育館開館に伴い廃止）
48年1月	高根小学校開校
49年4月	県立日高高等学校開校
52年5月	学校給食センター（旧第一学校給食センター）建設
53年4月	高萩北小学校開校
53年7月	市民プールオープン
55年4月	高麗川南公民館開館
55年4月	武蔵台小学校開校
57年4月	旧図書館開館（平成元年8月新図書館開館に伴い分室とし、平成4年3月廃止）
57年4月	高萩北公民館開館
58年4月	高根中学校開校
58年4月	学校給食センター（旧第二学校給食センター）建設
58年11月	武蔵台公民館開館
59年4月	高萩北中学校開校
59年4月	県立日高養護学校開校（平成21年4月県立日高特別支援学校に校名変更）
59年4月	学校運動場夜間照明施設利用開始
59年6月	移動図書館開始（平成19年9月廃止）
60年4月	北平沢運動場利用開始
62年2月	新庁舎で業務開始

平成元年 4月	武蔵台中学校開校
元年 7月	生涯学習センター開館
元年 7月	教育センター業務開始
元年 8月	新図書館開館
3年 4月	総合公園全面オープン
3年 4月	高麗郷民俗資料館開館
3年10月	市制施行
6年 4月	飯能市立図書館との相互利用開始
9年 4月	川越都市圏内公立図書館の相互利用開始
10年 4月	中央公民館開館
11年 4月	埼玉女子短期大学開校
12年 4月	川越都市圏内公共施設（高麗郷民俗資料館・市民プール・北平沢運動場・総合公園）の相互利用開始（文化体育館は平成18年4月から）
12年10月	情報公開制度の開始
14年 4月	高等学校等入学準備金融融資制度の開始
14年 5月	文化体育館開館
15年 7月	個人情報保護制度の開始
16年10月	第59回国民体育大会弓道競技会が日高市で実施
19年 9月	第一・第二学校給食センター統合
20年 4月	教育次長制を廃止し、部制の組織とする
20年 4月	中央公民館を廃止し、その機能を高麗川公民館に移転する
20年 4月	教育事務の点検評価制度の開始
22年 4月	埼玉医科大学国際医療センター内に高麗川小学校病弱・身体虚弱特別支援学級（院内学級）を設置
23年 4月	教育振興基本計画の開始
25年 4月	学校教育部と生涯学習部を統合し、教育部とする
25年 4月	高麗川公民館で行っていた中央公民館機能を生涯学習課に統合
25年 4月	文化財室移転
27年 4月	文化体育館、総合公園及び学校体育施設等に指定管理者制度を導入
27年 4月	総合公園を都市整備部都市計画課に移管
28年 4月	教育委員長と教育長を一本化
	第2期教育振興基本計画の開始
28年 4月	図書館を生涯学習課所管とする
28年 5月	高麗郡建郡1300年記念祭開催
28年10月	横手台グラウンド利用開始
31年 4月	埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイアプラン）への加入
令和2年 3月	GIGAスクール構想に基づき、全児童生徒に学習用端末を貸与
2年 4月	コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を開始
3年 4月	第3期教育振興基本計画の開始

令和3年4月	埼玉医科大学国際医療センター内に高麗川中学校病弱・身体虚弱特別支援学級（院内学級）を設置
--------	--

令和4年度 日高の教育
編集・発行 日高市教育委員会
〒350-1292 埼玉県日高市大字南平沢 1020 番地
TEL042-989-2111 (代表)

有償頒布価格 300 円